

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和5年1月27日

協議会名: 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
山形市	山寺観光タクシー株式会社	コミュニティバス高瀬線 ・地域ニーズの把握及び運行内容への反映(市) ・公共交通マップの作成(市、事業者)	【前回の評価結果】 ①コミュニティバス高瀬線 事業実施により運送収入の安定による路線の確保・維持を目指したが新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出自粛などの影響から利用者が減少したことにより運賃収入が減少したことから、目標を達成できなかった。  利用者数(R1.10月～R2.9月) 4,256人 R2.10月～R3.9月:3,522人(17%減) 事業の改善点 利用者増による運送収入の増加に向けて、利用者の通院・買物ニーズと合った経路等の見直しなどについて地区と意見交換を行うほか、利便性向上や感染症予防対策のために、運賃のキャッシュレス化の導入について検討する。また、目標設定については、指標を利用者数、収支率、市負担額に変更するとともに、現在の利用状況を踏まえた適切な目標値の設定を行う。  【評価結果の反映状況】 沿線地区の住民及び利用者のニーズを把握し、自由乗降区間の延長やスーパー付近へ停留所を追加するなど、利用者のニーズに対応し運行内容を改善した。また、クレジットカード等のキャッシュレス決済を導入し、利便性向上や感染症予防を図った。 目標値については、山形市地域公共交通計画の指標と合わせた数値に修正した。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	評価 B(目標達成80%以上100%未満)  ①コミュニティバス高瀬線(評価 B) 【目標】年間利用者数:3,396人以上 収支率:5.8%以上 市負担額:557万3千円 【実績】年間利用者数:3,219人 収支率:6.1% 市負担額:513万8千円  コミュニティバス高瀬線については新型コロナウイルスの影響により利用者数が減少して以降、利用者数が回復せず目標達成とならなかった。市負担額については、乗車定員を超え増が必要となることを見込み目標を設定したが、利用者数がそこまで回復せず増減がなかったため目標達成となった。	利用者増による運送収入の増加に向けて、コミュニティバス高瀬線については、引き続き利用者のニーズと合った経路等の見直しなどについて地区と意見交換を行う。
山形市	山交ハイヤー株式会社	スマイルグリーン号 ・利用促進に向けた乗り方教室(大郷明治交通サービス運営協議会(運行主体)、事業者) ・地域ニーズの把握及び運行内容への反映(大郷明治交通サービス運営協議会(運行主体)、市)	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	評価 B(目標達成80%以上100%未満)  スマイルグリーン号(評価 B) 【目標】年間利用者数:1,362人以上 収支率:10.6%以上 市負担額:242万4千円 【実績】年間利用者数:1,878人 収支率:10.6% 市負担額:295万3千円  スマイルグリーン号については、隣接する自治体と運行に係る経費を按分しているが、運行内容の変更に合わせて負担割合を変更しており、目標設定時より山形市の負担割合が増えていることから目標達成とならなかった。	利用者増による運送収入の増加に向けて、スマイルグリーン号については、引き続き利用者のニーズと合った経路等の見直しなどについて地区と意見交換を行う。
山形市	山交バス株式会社	山交ビル～関沢線 ・利用促進に向けた路線バスの乗り方教室(市、事業者) ・公共交通マップの作成(市、事業者) ・路線バスへ交通系ICカード導入による利便性向上(市、事業者)	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	評価 B(目標達成80%以上100%未満)  ○山交ビル～関沢線(評価 A) 【目標】年間利用者数:51,124人以上 収支率:73.3%以上 市負担額:327万5千円 【実績】年間利用者数:52,164人 収支率:80.2% 市負担額:226万円	路線バスについては、MaaSの導入による利便性向上を図る。
山形市	山交バス株式会社	山交ビル～新山線 ・利用促進に向けた路線バスの乗り方教室(市、事業者) ・公共交通マップの作成(市、事業者) ・路線バスへ交通系ICカード導入による利便性向上(市、事業者)	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	評価 B(目標達成80%以上100%未満)  ○山交ビル～新山線(評価 A) 【目標】年間利用者数:9,872人以上 収支率:69.9%以上 市負担額:28万4千円 【実績】年間利用者数:14,124人 収支率:92.8% 市負担額:6万2千円	路線バスについては、MaaSの導入による利便性向上を図る。
山形市	山交バス株式会社	山交ビル(県庁)関沢線 ・利用促進に向けた路線バスの乗り方教室(市、事業者) ・公共交通マップの作成(市、事業者) ・路線バスへ交通系ICカード導入による利便性向上(市、事業者)	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	評価 B(目標達成80%以上100%未満)  ○山交ビル(県庁)関沢線(評価 A) 【目標】年間利用者数:4,541人以上 収支率:66.6%以上 市負担額:40万7千円 【実績】年間利用者数:4,660人 収支率:85.7% 市負担額:16万1千円	路線バスについては、MaaSの導入による利便性向上を図る。
山形市	山交バス株式会社	山交ビル～唐松観音線 ・利用促進に向けた路線バスの乗り方教室(市、事業者) ・公共交通マップの作成(市、事業者) ・路線バスへ交通系ICカード導入による利便性向上(市、事業者)	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	評価 B(目標達成80%以上100%未満)  ○山交ビル～唐松観音線(評価 A) 【目標】年間利用者数:46,404人以上 収支率:84.3%以上 市負担額:175万4千円 【実績】年間利用者数:48,267人 収支率:98.6% 市負担額:14万4千円	路線バスについては、MaaSの導入による利便性向上を図る。
山形市	山交バス株式会社	山交ビル～山寺線 ・利用促進に向けた路線バスの乗り方教室(市、事業者) ・公共交通マップの作成(市、事業者) ・路線バスへ交通系ICカード導入による利便性向上(市、事業者)	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	評価 B(目標達成80%以上100%未満)  ○山交ビル～山寺線(評価 A) 【目標】年間利用者数:21,654人以上 収支率:44.9%以上 市負担額:875万4千円 【実績】年間利用者数:52,479人 収支率:48.8% 市負担額:756万9千円	路線バスについては、MaaSの導入による利便性向上を図る。

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
米沢市	山交バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 米沢(南原)白布温泉線</li> <li>■運行区間 起点:米沢駅前 経由地:南原 終点:湯元駅前</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	<p>A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>C</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■年間利用者数 計画:53,000人以上 実績:32,975人 達成率:62.2%</li> <li>■収支率 計画:55%以上 実績:38.4% 達成率:69.8%</li> <li>■米沢市補助額 計画:1,211万5千円 実績:1,941万5千円 達成率:62.4%</li> </ul> <p>新型コロナウイルスの影響により、利用者数が回復していないことが目標未達成の主な原因であると考えられる。</p>	<p>米沢市地域公共交通計画に基づき事業者と協議し、見直しを行いながら、公共交通の利便性向上と維持確保に向けた取り組みを実施していく。</p>
米沢市	山交バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 米沢(備越)小野川線</li> <li>■運行区間 起点:米沢駅前 経由地:備越 終点:駐車場前</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	<p>A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>C</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■年間利用者数 計画:37,000人以上 実績:21,397人 達成率:57.8%</li> <li>■収支率 計画:72.7%以上 実績:50.3% 達成率:69.2%</li> <li>■米沢市補助額 計画:394万8千円 実績:840万3千円 達成率:47.0%</li> </ul> <p>新型コロナウイルスの影響により、利用者数が回復していないことが目標未達成の主な原因であると考えられる。</p>	<p>米沢市地域公共交通計画に基づき事業者と協議し、見直しを行いながら、公共交通の利便性向上と維持確保に向けた取り組みを実施していく。</p>
米沢市	山交バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 米沢(市立病院・六郷)小松線</li> <li>■運行区間 起点:米沢営業所 経由地:市立病院・六郷 終点:川西診療所前</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	<p>A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>C</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■年間利用者数 計画:5,000人以上 実績:2,011人 達成率:40.2%</li> <li>■収支率 計画:24.3%以上 実績:12.5% 達成率:51.4%</li> <li>■米沢市補助額 計画:358万3千円 実績:538万6千円 達成率:66.6%</li> </ul> <p>新型コロナウイルスの影響により、利用者数が回復していないことが目標未達成の主な原因であると考えられる。</p>	<p>当該路線は令和5年3月31日で廃止予定。</p>
米沢市	山交バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 米沢～上郷線</li> <li>■運行区間 起点:米沢営業所 経由地:市立病院・上郷 終点:長手</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	<p>A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■年間利用者数 計画:3,000人以上 実績:3,317人 達成率:110.6%</li> <li>■収支率 計画:12%以上 実績:15.5% 達成率:129.1%</li> <li>■米沢市補助額 計画:500万円 実績:544万3千円 達成率:91.9%</li> </ul> <p>利用者数、収支率ともに目標は達成できたが、市補助額の設定目標値について高すぎるものになっていないか検討が必要と考える。</p>	<p>米沢市地域公共交通計画に基づき事業者と協議し、見直しを行いながら、公共交通の利便性向上と維持確保に向けた取り組みを実施していく。</p>

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
米沢市	山交バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 米沢(市立病院)窪田線</li> <li>■運行区間 起点:米沢営業所 経由地:市立病院 終点:外の内</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p> <p>■年間利用者数 計画:16,000人以上 実績:11,004人 達成率:68.8%</p> <p>■収支率 計画:40%以上 実績:31.2% 達成率:78%</p> <p>■米沢市補助額 計画:371万5千円 実績:477万5千円 達成率:77.8%</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、利用者数が回復していないことが目標未達成の主な原因であると考えられる。</p>	米沢市地域公共交通計画に基づき事業者と協議し、見直しを行いながら、公共交通の利便性向上と維持確保に向けた取り組みを実施していく。
米沢市	山交バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 米沢(市立病院)糠野目線</li> <li>■運行区間 起点:米沢営業所 経由地:市立病院 窪田 終点:糠野目小学校前</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p> <p>■年間利用者数 計画:10,000人以上 実績:7,919人 達成率:79.2%</p> <p>■収支率 計画:95%以上 実績:83.3% 達成率:87.7%</p> <p>■米沢市補助額 計画:5万円 実績:20万6千円 達成率:24.3%</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、利用者数が回復していないことが目標未達成の主な原因であると考えられる。</p>	米沢市地域公共交通計画に基づき事業者と協議し、見直しを行いながら、公共交通の利便性向上と維持確保に向けた取り組みを実施していく。
米沢市	米沢市	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 万世線</li> <li>■運行区間 起点:米沢市役所前 経由地:米沢駅前 終点:米沢スキー場前</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	
米沢市	米沢市	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 万世線</li> <li>■運行区間 起点:米沢市役所前 経由地:アルカディア 終点:米沢スキー場前</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p> <p>■年間利用者数 計画:25,000人以上 実績:20,175人 達成率:80.7%</p> <p>■収支率 計画:21.5%以上 実績:21.1% 達成率:98.1%</p> <p>■米沢市委託料等 計画:1,722万7千円 実績:1,450万3千円 達成率:118.8%</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、利用者数が回復していないことが目標未達成の主な原因であると考えられる。</p>	米沢市地域公共交通計画に基づき、地元住民と協議を行いながら、適切に見直しを行い、市街地へのアクセス手段として維持していきます。 また、令和4年度に当該路線の車両へ沿線地区ゆかりの前田慶次のラッピングを施し、観光客の利用増を目指していきます。
米沢市	米沢市	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 万世線</li> <li>■運行区間 起点:米沢市役所前 経由地:米沢駅 終点:福祉の里入口</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	
米沢市	米沢市	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 万世線</li> <li>■運行区間 起点:米沢市役所前 経由地:アルカディア 終点:福祉の里入口</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	
米沢市	米沢市	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 市街地循環路線右回り</li> <li>■運行区間 起点:米沢駅前 経由地:市立病院 終点:米沢駅前</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p> <p>■年間利用者数 計画:54,000人以上 実績:40,989人 達成率:75.9%</p> <p>■収支率 計画:62%以上 実績:64.1% 達成率:103.4%</p> <p>■米沢市委託料等 計画:508万8千円 実績:409万9千円 達成率:124.1%</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、利用者数が回復していないことが目標未達成の主な原因であると考えられる。</p>	米沢市地域公共交通計画に基づき、当該路線の見直しを行います。 具体的には、学生等の通学や市民の日常的な利用などにおいて利用しやすいバスを目指し、パターンダイヤ化の設定や経路、路線名称等の見直しを行います。

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
米沢市	米沢市	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 市街地循環路線左回り</li> <li>■運行区間 起点:米沢駅前 経由地:市立病院 終点:米沢駅前</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B <ul style="list-style-type: none"> <li>■年間利用者数 計画:47,000人以上 実績:37,965人 達成率:80.8%</li> <li>■収支率 計画:58%以上 実績:58.3% 達成率:100.5%</li> <li>■米沢市補助額 計画:596万3千円 実績:515万円 達成率:115.83%</li> </ul> <p>新型コロナウイルスの影響により、利用者数が回復していないことが目標未達成の主な原因であると考えられる。</p>	米沢市地域公共交通計画に基づき、当該路線の見直しを行います。 具体的には、学生等の通学や市民の日常的な利用などにおいて、利用しやすいバスを目指し、パターンダイヤ化の設定や経路、路線名称等の見直しを行います。
米沢市	山交バス(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 米沢市街地循環バス南回り路線</li> <li>■運行区間 起点:米沢駅前 経由地:栄養大 終点:米沢駅前</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B <ul style="list-style-type: none"> <li>■年間利用者数 計画:28,000人以上 実績:24,027人 達成率:85.8%</li> <li>■収支率 計画:26.5%以上 実績:43.7% 達成率:164.9%</li> <li>■米沢市補助額 計画:1,440万円 実績:1,412万5千円 達成率:101.9%</li> </ul> <p>新型コロナウイルスの影響により、利用者数が回復していないことが目標未達成の主な原因であると考えられる。</p>	米沢市地域公共交通計画に基づき、当該路線の見直しを行います。 特に学生等の通学や生活の足として利便性の高い経路への見直しを行います。
米沢市	(有)今村タクシー、(株)吾妻観光タクシー、辻自動車(株)、米沢タクシー(株)、米沢酒類販売(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 山上地区乗合タクシー</li> <li>■運行区間 経由地:山上地区</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C <ul style="list-style-type: none"> <li>■年間利用者数 計画:5,000人以上 実績:9,915人 達成率:198.3%</li> <li>■収支率 計画:25%以上 実績:14.2% 達成率:56.8%</li> <li>■米沢市負担額 計画:600万円 実績:1,016万6千円 達成率:59.0%</li> </ul> <p>利用者数に対して、その他の目標設定値が高すぎるものになっていないか検討が必要と考える。</p>	米沢市地域公共交通計画に基づき見直しを行いながら、公共交通の利便性向上と維持確保に向けた取り組みを実施していく。
米沢市	(有)今村タクシー、(株)吾妻観光タクシー、辻自動車(株)、米沢タクシー(株)、米沢酒類販売(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 田沢地区乗合タクシー</li> <li>■運行区間 経由地:田沢地区</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B <p>1運行当たり2人未満の系統です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■年間利用者数 計画:1,600人以上 実績:2,009人 達成率:125.6%</li> <li>■収支率 計画:30%以上 実績:21.6% 達成率:72%</li> <li>■米沢市負担額 計画:250万円 実績:305万5千円 達成率:81.8%</li> </ul> <p>利用者数に対して、その他の目標設定値が高すぎるものになっていないか検討が必要と考える。</p>	米沢市地域公共交通計画に基づき見直しを行いながら、公共交通の利便性向上と維持確保に向けた取り組みを実施していく。
米沢市	(有)今村タクシー、(株)吾妻観光タクシー、辻自動車(株)、米沢タクシー(株)、米沢酒類販売(株)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■系統名 広幡地区乗合タクシー</li> <li>■運行区間 経由地:広幡地区</li> </ul>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B <p>1運行当たり2人未満の系統です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■年間利用者数 計画:800人以上 実績:840人 達成率:105%</li> <li>■収支率 計画:14%以上 実績:16.3% 達成率:116.4%</li> <li>■米沢市補助額 計画:150万円 実績:169万2千円 達成率:88.7%</li> </ul> <p>利用者数に対して、その他の目標設定値が高すぎるものになっていないか検討が必要と考える。</p>	米沢市地域公共交通計画に基づき見直しを行いながら、公共交通の利便性向上と維持確保に向けた取り組みを実施していく。

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
鶴岡市	<p>【庄内交通株式会社】17系統</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>鶴岡大鳥線</li> <li>鶴岡上田沢線</li> <li>鶴岡大綱線</li> <li>鶴岡松根線(～R4.3.31) (減価償却費等国庫補助対象)</li> <li>鶴岡ゆ～town線(R4.4.1～)</li> <li>鶴岡(湯田川)越沢線 (減価償却費等国庫補助対象)</li> <li>鶴岡(物産館)温海線</li> <li>鶴岡(藤島駅)清川線</li> <li>鶴岡(湯田川)坂の下線</li> <li>鶴岡(稲生)湯田川線</li> <li>こころの医療センター(稲生)湯田川線</li> <li>鶴岡(物産館・加茂水族館)湯野浜線</li> <li>鶴岡(物産館・善宝寺)湯野浜線</li> <li>鶴岡(山添)落合線</li> <li>鶴岡中央高校線</li> <li>鶴岡市内廻り①②コース</li> <li>鶴岡市内廻り③④コース</li> <li>いでは文化記念館 羽黒山頂線</li> </ol> <p>【鶴岡市】4系統</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>羽黒地域市営バス 上川代・小増川線</li> <li>羽黒地域市営バス 上川代・小増川線</li> <li>羽黒地域市営バス今野線</li> <li>羽黒地域市営バス今野線</li> </ol> <p>【庄交ハイヤー株式会社】1系統</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>藤島東栄地区デマンド交通</li> </ol>	<p>・公共交通ネットワークについて地域や交通事業者及び行政など地域ぐるみで検討し、利便性の高い交通網の再編実施と運賃割引制度の拡充により利用拡大を図る。(住民・鶴岡市・交通事業者)</p> <p>・公共交通をより分かりやすく利用できるように、各種サービス周知用チラシの配布やICTの活用によるバスロケなど、地域公共交通の情報を広報紙やホームページなどで分かりやすく発信する。(鶴岡市・交通事業者)</p> <p>・公共施設をはじめ観光、商業施設との連携により、公共交通による地域活性化を図る。(鶴岡市・交通事業者)</p> <p>・公共交通をより身近に感じるイベントの実施により、公共交通に対する市民意識の醸成を図ることで利用者の増加をめざす。(鶴岡市・交通事業者)</p> <p>・地域単位の公共交通運営団体等を設立し、公共交通を取り巻く現状と課題を共有すると共に、マイバス意識の醸成を図り、身近な移動手段の維持、確保、改善に向けた取り組みを地域ぐるみで実施する。(住民・鶴岡市・交通事業者)</p> <p>□バス車両購入系統</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴岡松根線 1台</li> <li>・鶴岡越沢線 1台</li> <li>・鶴岡温海線 1台</li> <li>・鶴岡(物産館・加茂水族館)湯野浜線 1台</li> <li>・鶴岡市内循環線 8台</li> </ul> <p>計12台</p>	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	<p>A</p> <p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>B</p> <p>【目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>年間輸送人員377,916人 (目標設定方法: 走行キロ×0.55)</li> <li>年間路線収支率45%以上</li> <li>公共交通への公的資金投入額(利用者一人当たり)350円</li> </ol> <p>【実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>年間輸送人員313,677人 ※達成率83.0%</li> <li>年間路線収支率32.9% ※達成率73.1%</li> <li>公共交通への公的資金投入額(利用者一人当たり)360.1円 ※達成率97.2%</li> </ol> <p>主な要因として、新型コロナウイルス感染症流行により、市民の外出利用が手控えられたこと及び市全体の人口減少による利用者の減少が考えられる。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症流行下でも安心してバスを利用できる環境整備や周知に努める他、観光客等の回復を見込んだ情報周知や利用拡大策を展開する必要がある。</p> <p>利用者の減少に伴い、令和4年4月1日から、「松根線」の運行経路を短縮し、「ゆ～Town線」の運行を開始した他、机線を廃止とした。</p> <p>また、高校生がバスを利用しやすい環境を整えるための運行時間の検証や通学支援事業の継続し、利用者ニーズに基づいた利便性の高い交通網への更なる再編に努める。</p> <p>この他、地域の実情に合った車両の導入、ICTの活用によるキャッシュレス化、わかりやすい情報発信、地域を巻き込んだ協働によるマイバス意識の醸成を図ることにより、利用拡大を図る。</p>

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
酒田市	酒田市	<p>【令和3年10月～令和4年7月】 るんるんバス</p> <p>市内循環A線 市内循環B線 市内循環C線 市内循環D線 酒田駅大学線(高見台経由) 酒田駅大学線(高見台なし) 古湊アイアイひらた線 酒田駅飯森山線</p>	<p>【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 ・令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p>	<p>A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>【利用者数】[目標値、実績値、達成率] 市内循環A線 25,430人、23,861人、93.8%:B 市内循環B線 25,605人、24,973人、97.5%:B 市内循環C線 1,890人、2,172人、114.9%:A 市内循環D線 1,890人、2,015人、106.6%:A 酒田駅大学線(高見台経由) 22,868人、28,533人、124.8%:A 酒田駅大学線(高見台なし) 6,533人、6,639人、101.6%:A 古湊アイアイひらた線 7,866人、6,657人、84.6%:B 酒田駅飯森山線 5,185人、5,422人、104.6%:A</p> <p>【収支率】[目標値、実績値、達成率] 市内循環A線 35.7%、30.2%、84.6%:B 市内循環B線 35.4%、31.1%、87.9%:B 市内循環C線 12.5%、12.6%、100.8%:A 市内循環D線 12.5%、12.6%、100.8%:A 酒田駅大学線(高見台経由) 30.6%、33.2%、108.5%:A 酒田駅大学線(高見台なし) 30.6%、33.2%、108.5%:A 古湊アイアイひらた線 17.5%、13.7%、78.3%:C 酒田駅飯森山線 13.4%、12.5%、93.3%:B</p> <p>【経費・収入】[目標値、実績値、達成率] 市内循環A線 7,944千円、7,827千円、101.5%:A 市内循環B線 7,943千円、7,688千円、103.3%:A 市内循環C線 2,551千円、2,410千円、105.9%:A 市内循環D線 2,551千円、2,236千円、114.1%:A 酒田駅大学線(高見台経由) 7,738千円、7,056千円、109.7%:A 酒田駅大学線(高見台なし) 2,211千円、1,642千円、134.7%:A 古湊アイアイひらた線 6,798千円、6,439千円、105.6%:A 酒田駅飯森山線 6,183千円、5,690千円、108.7%:A</p> <p>中心市街地の大型商業施設の閉店(令和3年7月)があり、高齢者層のバス利用者は減少傾向だが、酒田駅大学線での大学生の利用者の増加が目標達成に大きく寄与した。</p> <p>経費・収入ともに減少したが、収入の減少幅が大きく、収支率は目標値に至らなかった。特に回数券購入額が減少しており、高齢者の乗車が多い市内循環A線やB線での販売額が少額となった。</p> <p>なお、各路線の経費・収入は距離按分で算出している。</p>	<p>持続的で効率的な交通体系を実現するため、路線体系や運行内容の見直しを行う。</p> <p>酒田市地域公共交通計画に基づき、高齢者や障がい者、生徒・学生、観光客などのさまざまなニーズに対応するとともに、運行内容のわかりやすさ向上、運行体系の効率化、市街地再開発事業が完成する酒田駅前へのアクセス性向上を図る。</p>

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
酒田市	酒田市	<p>【令和4年8月～令和4年9月】 るるんバス</p> <p>市内循環A線 市内循環B線 市内循環C線 市内循環D線 酒田駅大学線①②③④⑤⑥ 古湊アイアイひらた線</p> <p>※車両減価償却費等国庫補助金を受けている</p>	<p>【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p>	<p>A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>【利用者数】[目標値、実績値、達成率] 市内循環A線 5,097人、5,131人、100.7%:A 市内循環B線 5,197人、4,507人、86.7%:B 市内循環C線 666人、954人、143.2%:A 市内循環D線 666人、975人、146.4%:A 酒田駅大学線① 2,934人、4,250人、144.9%:A 酒田駅大学線② 978人、1,205人、123.2%:A 酒田駅大学線③ 652人、1,051人、161.2%:A 酒田駅大学線④ 652人、368人、56.4%:C 酒田駅大学線⑤ 652人、529人、81.1%:B 酒田駅大学線⑥ 326人、175人、53.7%:C 古湊アイアイひらた線 1,528人、1,555人、101.8%:A</p> <p>【収支率】[目標値、実績値、達成率] 市内循環A線 32.5%、27.0%、83.1%:B 市内循環B線 32.7%、23.2%、70.9%:C 市内循環C線 10.4%、13.4%、128.8%:A 市内循環D線 10.4%、13.4%、128.8%:A 酒田駅大学線① 18.5%、18.0%、97.3%:B 酒田駅大学線② 18.5%、18.0%、97.3%:B 酒田駅大学線③ 18.5%、18.0%、97.3%:B 酒田駅大学線④ 18.5%、18.0%、97.3%:B 酒田駅大学線⑤ 18.5%、18.0%、97.3%:B 酒田駅大学線⑥ 18.5%、18.0%、97.3%:B 古湊アイアイひらた線 15.2%、13.7%、90.1%:B</p> <p>【市負担額】[目標値、実績値、達成率] 市内循環A線 1,849千円、2,516千円、73.5%:C 市内循環B線 1,870千円、2,684千円、69.7%:C 市内循環C線 1,000千円、1,233千円、81.1%:B 市内循環D線 1,000千円、1,261千円、79.3%:C 酒田駅大学線① 2,256千円、3,408千円、66.2%:C 酒田駅大学線② 752千円、966千円、77.8%:C 酒田駅大学線③ 501千円、843千円、59.4%:C 酒田駅大学線④ 501千円、296千円、169.3%:A 酒田駅大学線⑤ 501千円、424千円、118.2%:A 酒田駅大学線⑥ 251千円、140千円、179.3%:A 古湊アイアイひらた線 1,483千円、1,991千円、74.5%:C</p> <p>利用者数は、全路線の合計として目標値を上回った。利用者からは、運行経路が便利になったという声や、ランドオープンした酒田駅前の再開発施設への往来に利用したとの声が聞かれた。運行日の拡充、運行経路を拡大した路線で利用者数が増加している。 収入・経費ともに増加したが、経費の増加が大きく、収支率は目標値に至らなかった。また、市負担額の達成率は低い結果となった。特に、新しい運行内容に切り替えるためのバス停や車内設備等の準備に要する一時的な経費が大きく影響した。 なお、各路線の経費・収入は距離按分で算出している。</p>	<p>新しい運行内容が広く認知され、乗車機会が増加するよう周知啓発を行う。 ・利用実績などのチラシ作成とバス車内での掲示 ・目的地別バスマップ等の作成と観光案内所での配布 ・パーソナル時刻表の作成サービス</p>

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
酒田市	港タクシー株式会社	【令和3年10月～令和4年7月】 デマンドタクシー 新堀地区 南遊佐地区 松山地域(復路)	【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 ・令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値、実績値、達成率】 【利用者数】 新堀地区／評価:A 58人、168人、289.7% 南遊佐地区／評価:B 678人、586人、86.4% 松山地域(復路)／評価:C 476人、363人、76.3% 【収支率】 新堀地区／評価:B 13.1%、11.5%、87.8% 南遊佐地区／評価:B 11.9%、10.8%、90.8% 松山地域(復路)／評価:B 12.5%、10.3%、82.5% 【市負担額】 新堀地区／評価:C 194千円、636千円、30.5% 南遊佐地区／評価:A 2,501千円、2,325千円、107.6% 松山地域(復路)／評価:A 1,615千円、1,564千円、103.3%  デマンドタクシー利用者が減少傾向にある中、目標達成した新堀地区については、当地を經由するバス路廃止の情報提供などを背景に、デマンドタクシー利用の意識が高まったものと考えられる。 収支率については、運行時間が長いほど、また、乗合率が低いほどコスト効率が低下するため、主たる指定乗降場所までの距離が比較的長い地区(南遊佐地区や松山地域)は、目標達成に至らなかった。 市負担額については、基本的に利用者が多いほど増加する傾向にある。このことから、利用者数が急増した新堀地区では達成率が小さいものとなった。	持続的で効率的な交通体系を実現するため、路線体系や運行内容の見直しを行う。  酒田市地域公共交通計画に基づき、運行ダイヤの変更や指定乗降場所の追加により利便性の向上を図る。また、運行エリアを統合し、乗合率の向上と運行体制の効率化を図る。
酒田市	港タクシー株式会社	【令和4年8月～令和4年9月】 デマンドタクシー 東平田・中平田・北平田地区 浜中・黒森・十坂地区	【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 ・令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値、実績値、達成率】 【利用者数】 東平田・中平田・北平田地区／評価:B 198人、173人、87.4% 浜中・黒森・十坂地区／評価:A 196人、258人、131.6% 【収支率】 東平田・中平田・北平田地区／評価:B 14.2%、12.5%、88.0% 浜中・黒森・十坂地区／評価:C 15.6%、8.7%、55.8% 【市負担額】 東平田・中平田・北平田地区／評価:B 597千円、603千円、99.0% 浜中・黒森・十坂地区／評価:C 528千円、927千円、57.0%  新規地区の運行開始、運行内容の変更、運行地区の統一などを行った。 デマンドタクシー利用者数は減少傾向にある中、新規地区である浜中・黒森・十坂地区では高齢者の通院利用や高校生の通学利用といった定期的な利用者がおり、目標達成に至っている。 収支率は、高校生・障がい者向けの割引制度を活用する利用者が多い浜中・黒森・十坂地区が低い結果となっている。 市負担額は、利用者数が多く、収支率も低い結果となった浜中・黒森・十坂地区が低い結果となっている。 なお、この時期には運行内容変更に関する費用を支出している。	新しい運行内容が広く認知され、乗車機会が増加するよう周知啓発を行う。 ・利用実績、目的マップ等のチラシ作成と地域での配布 ・地域のコミュニティ組織や福祉団体と連携した周知活動の実施
酒田市	株式会社観光タクシー	【令和3年10月～令和4年7月】 デマンドタクシー 広野地区	【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 ・令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値、実績値、達成率】 【利用者数】 広野地区／評価:B 299人、284人、95.0% 【収支率】 広野地区／評価:C 13.8%、10.8%、78.3% 【市負担額】 広野地区／評価:B 933千円、1,163千円、80.2%  デマンドタクシー利用者が減少傾向にある中、目標達成に至らなかった。当地は、幹線バスが経路とする地域であり、バス利用が可能であることが理由のひとつと考えられる。 収支率、市負担率については、冬季の降雪量が特段に多かったこともあり、運行時間の増長に影響したことから、ともに目標達成に至らなかった。	持続的で効率的な交通体系を実現するため、路線体系や運行内容の見直しを行う。  酒田市地域公共交通計画に基づき、運行ダイヤの変更や指定乗降場所の追加により利便性の向上を図る。また、運行エリアを統合し、乗合率の向上と運行体制の効率化を図る。

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
酒田市	株式会社観光タクシー	【令和4年8月～令和4年9月】 デマンドタクシー 本橋・上田地区	【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 ・令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値、実績値、達成率】 【利用者数】 本橋・上田地区／評価：C 167人、131人、78.4% 【収支率】 本橋・上田地区／評価：C 14.8%、11.6%、78.4% 【市負担額】 本橋・上田地区／評価：B 480千円、504千円、95.2% 新規地区の運行開始、運行内容の変更、運行地区の統一などを行った。 デマンドタクシー利用者数は減少傾向にあり、まだ運行内容の変更についての効果が出ていない。 なお、この時期には運行内容変更に必要な費用を支出している。	新しい運行内容が広く認知され、乗車機会が増加するよう周知啓発を行う。 ・利用実績、目的地マップ等のチラシ作成と地域での配布 ・地域のコミュニティ組織や福祉団体と連携した周知活動の実施
酒田市	酒田合同自動車株式会社	【令和3年10月～令和4年7月】 デマンドタクシー 西荒瀬地区 東平田地区	【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 ・令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値、実績値、達成率】 【利用者数】 西荒瀬地区／評価：A 735人、818人、111.3% 東平田地区／評価：C 533人、241人、45.2% 【収支率】 西荒瀬地区／評価：B 15.5%、14.8%、95.5% 東平田地区／評価：C 12.7%、9.1%、71.7% 【市負担額】 西荒瀬地区／評価：B 1,996千円、2,338千円、85.4% 東平田地区／評価：A 1,807千円、1,172千円、154.2% 西荒瀬地区では頻度高く利用する方が増えてきている一方、東平田地区では例年、利用者数の減少が目につく状況にある。 収支率、市負担率については、冬季の降雪量が特段に多かったこともあり、運行時間の増長が悪影響となった。 東平田地区の市負担額が改善しているのは、利用者数が大きく減少したことが主な要因と考えられる。	持続的で効率的な交通体系を実現するため、路線体系や運行内容の見直しを行う。 酒田市地域公共交通計画に基づき、運行ダイヤの変更や指定乗降場所の追加により利便性の向上を図る。また、運行エリアを統合し、乗合率の向上と運行体制の効率化を図る。
酒田市	酒田合同自動車株式会社	【令和4年8月～令和4年9月】 デマンドタクシー 西荒瀬・南遊佐地区 平田地域	【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 ・令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値、実績値、達成率】 【利用者数】 西荒瀬・南遊佐地区／評価：B 273人、253人、86.1% 平田地域／評価：C 266人、156人、58.6% 【収支率】 西荒瀬・南遊佐地区／評価：C 17.2%、12.9%、75.0% 平田地域／評価：C 15.6%、9.1%、58.3% 【市負担額】 西荒瀬・南遊佐地区／評価：B 659千円、783千円、84.2% 平田地域／評価：A 719千円、647千円、111.1% 新規地区の運行開始、運行内容の変更、運行地区の統一などを行った。 デマンドタクシー利用者数は減少傾向にあり、まだ運行内容の変更についての効果が出ていない。 新規地区である平田地域も同様であり、新しい制度に慣れていない様子が伺えるが、長い移動距離を要する地域の高齢者を中心に利用が増え始めている。 なお、この時期には運行内容変更に必要な費用を支出している。	新しい運行内容が広く認知され、乗車機会が増加するよう周知啓発を行う。 ・利用実績、目的地マップ等のチラシ作成と地域での配布 ・地域のコミュニティ組織や福祉団体と連携した周知活動の実施

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
酒田市	酒田第一タクシー株式会社	【令和3年10月～令和4年7月】 デマンドタクシー 北平田地区 中平田地区 本楯地区 上田地区	【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 ・令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値、実績値、達成率】  【利用者数】 北平田地区／評価：C 310人、217人、70.0% 中平田地区／評価：B 313人、305人、97.4% 本楯地区／評価：B 463人、433人、93.5% 上田地区／評価：A 117人、123人、105.1% 【収支率】 北平田地区／評価：C 14.1%、9.3%、66.0% 中平田地区／評価：C 13.1%、9.6%、73.3% 本楯地区／評価：C 14.0%、9.3%、66.4% 上田地区／評価：C 12.1%、7.9%、65.3% 【市負担額】 北平田地区／評価：B 948千円、1,069千円、88.7% 中平田地区／評価：C 1,048千円、1,396千円、75.1% 本楯地区／評価：C 1,441千円、2,156千円、66.8% 上田地区／評価：C 435千円、724千円、60.1%  デマンドタクシー利用者が減少傾向にある中、目標達成には至っておらず、上田地区で目標値を若干、上回ったのみとなっている。 収支率、市負担額については、運行時間が長いほど、また、乗合率が低いほどコスト効率が低下する。冬季の降雪量が特段に多かったこともあり、運行時間の増長に影響したと考えられる。	持続的で効率的な交通体系を実現するため、路線体系や運行内容の見直しを行う。  酒田市地域公共交通計画に基づき、運行ダイヤの変更や指定乗降場所の追加により利便性の向上を図る。また、運行エリアを統合し、乗合率の向上と運行体制の効率化を図る。
酒田市	酒田第一タクシー株式会社	【令和4年8月～令和4年9月】 デマンドタクシー 新堀・広野地区 八幡地域 松山地域(復路)	【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 ・令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値、実績値、達成率】  【利用者数】 新堀・広野地区／評価：A 75人、126人、168.0% 八幡地域／評価：C 249人、140人、56.2% 松山地域(復路)／評価：C 198人、147人、74.2% 【収支率】 新堀・広野地区／評価：C 15.3%、9.7%、63.4% 八幡地域／評価：C 15.6%、5.1%、32.7% 松山地域(復路)／評価：C 16.1%、7.3%、45.7% 【市負担額】 新堀・広野地区／評価：C 206千円、580千円、35.5% 八幡地域／評価：C 673千円、920千円、73.2% 松山地域(復路)／評価：C 519千円、671千円、77.3%  新規地区の運行開始、運行内容の変更、運行地区の統一などを行った。 新堀・広野地区については、変更前の期間からデマンドタクシー利用の意識が高まっていた新堀地域で利用者数の増加を牽引し、目標達成したものと考えられる。 新規地区である八幡地域については、新しい制度に慣れていない様子が伺えるが、利用者登録数も継続的に増えており、今後の利用拡大が見込まれる。 八幡地域及び松山地域は、移動距離が長くなる地域でもあり、収支率や市負担額が悪化しやすい傾向にあるが、乗合率は徐々に高まってきている。 なお、この時期には運行内容変更に必要な費用を支出している。	新しい運行内容が広く認知され、乗車機会が増加するよう周知啓発を行う。 ・利用実績、目的地マップ等のチラシ作成と地域での配布 ・地域のコミュニティ組織や福祉団体と連携した周知活動の実施
酒田市						

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
酒田市	松山観光タクシー有限公司	【令和3年10月～令和4年7月】 デマンドタクシー 松山地域(往路)	【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 ・令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値、実績値、達成率】  【利用者数】 松山地域(往路)／評価:B 460人、447人、97.2% 【収支率】 松山地域(往路)／評価:B 12.5%、11.1%、88.5% 【市負担額】 松山地域(往路)／評価:B 1,615千円、1,767千円、91.4%  デマンドタクシー利用者が減少傾向にある中、目標達成には至らなかったが、利用者数や市負担額は目標値に近い実績となった。 収支率、市負担額については、運行時間が長いほど、また、乗合率が低いほどコスト効率が低下する。冬季の降雪量が特段に多かったこともあり、運行時間の増長に影響したと考えられる。	持続的で効率的な交通体系を実現するため、路線体系や運行内容の見直しを行う。  酒田市地域公共交通計画に基づき、運行ダイヤの変更や指定乗降場所の追加により利便性の向上を図る。また、運行エリアを統合し、乗合率の向上と運行体制の効率化を図る。
酒田市	松山観光タクシー有限公司	【令和4年8月～令和4年9月】 デマンドタクシー 松山地域(復路) 平田総合支所管内便	【前回の評価結果】 【評価結果の反映状況】 ・令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値、実績値、達成率】  【利用者数】 松山地域(往路)／評価:B 199人、173人、86.9% 平田総合支所管内便／評価:C 266人、209人、78.6% 【収支率】 松山地域(往路)／評価:C 16.1%、8.9%、55.4% 平田総合支所管内便／評価:C 9.4%、5.9%、62.8% 【市負担額】 松山地域(往路)／評価:C 519千円、693千円、74.9% 平田総合支所管内便／評価:A 773千円、708千円、109.2%  新規地区の運行開始、運行内容の変更、運行地区の統一などを行った。 デマンドタクシーの利用者数は減少傾向にあり、従来地区である松山地域では、まだ運行内容の変更についての効果が出ていない。新規地区の平田地域では、新しい制度に慣れていない様子が伺えるが、長い移動距離を要する地域の高齢者を中心に利用が増え始めている。 収支率、市負担額については、長い移動距離となることが多い地域であること、また、運行内容変更に要する費用を支出していることから、目標値には至っていない。平田総合支所管内便の市負担額のみ、利用者数が少なかったことも影響し、目標値よりも若干上回る結果となった。	新しい運行内容が広く認知され、乗車機会が増加するよう周知啓発を行う。 ・利用実績、目的地マップ等のチラシ作成と地域での配布 ・地域のコミュニティ組織や福祉団体と連携した周知活動の実施
新庄市	山交バス株式会社	まちなか循環線	【前回の評価結果】 ・1便あたりの利用者数の達成状況がC評価であるものの、高校への周知活動により生徒の利用者が増えたことを評価する。  ・その他の住民についても、利用者増加につながるよう周知活動を行うことに期待する。  【評価結果の反映状況】 乗り方教室の実施、高校へのチラシの直接配布、市報での特集ページの作成等を継続的に実施したことにより利用者増加につながった。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A ①年間利用者数 【目標値】年間5,300人 【実績値】年間6,460人 【達成率】121.9% 乗り方教室の実施、高校へのチラシの直接配布、市報での特集ページの作成等を継続的に実施したことにより利用者増加につながった。  ②収支率 【目標値】32% 【実績値】36% 【達成率】112.5% 利用者が増加したことにより、運賃収入が増額したことにより、目標値を上回った。  ③市負担額 【目標値】11,000,000円 【実績値】11,195,387円 【達成率】98.3%	令和5年度秋に拠点施設である県立新庄病院が移転することにより、ダイヤ改正及び路線改編を大規模に行う必要がある。 県や周辺自治体と連携しながら、より良い公共交通となるよう検討を行う。
新庄市	新庄市	土内線	【前回の評価結果】 ・新規路線のため評価なし  【評価結果の反映状況】 ・新規路線のため反映状況なし	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B ①年間利用者数 【目標値】年間2,500人 【実績値】年間2,401人 【達成率】96.0% 冬期間の利用者が例年に比べ減少した。  ②収支率 【目標値】10% 【実績値】8.5% 【達成率】85.0%  ③市負担額 【目標値】2,400,000円 【実績値】3,405,053円 【達成率】70.5%	令和5年度秋に拠点施設である県立新庄病院が移転することにより、ダイヤ改正及び路線改編を大規模に行う必要がある。 県や周辺自治体と連携しながら、より良い公共交通となるよう検討を行う。 車両が老朽化しているため、国庫補助金を活用しユニバーサルデザイン仕様の車両に更新を行うことで、利便性の向上を図る。

協議会名: 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
新庄市	新庄市	芦沢線	<p>【前回の評価結果】 ・新規路線のため評価なし</p> <p>【評価結果の反映状況】 ・新規路線のため反映状況なし</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>①年間利用者数 【目標値】年間1,900人 【実績値】年間1,271人 【達成率】66.9% 高齢者の利用が減少している。</p> <p>②収支率 【目標値】10% 【実績値】8% 【達成率】80.0%</p> <p>③市負担額 【目標値】1,340,000円 【実績値】1,925,608円 【達成率】69.6%</p>	令和5年度秋に拠点施設である県立新庄病院が移転することにより、ダイヤ改正及び路線改編を大規模に行う必要がある。県や周辺自治体と連携しながら、より良い公共交通となるよう検討を行う。車両が老朽化しているため、国庫補助金を活用しユニバーサルデザイン仕様の車両に更新を行うことで、利便性の向上を図る。
寒河江市	中央タクシー株式会社	市内循環バス(北部ルート(右回り・左回り))	<p>【前回の評価結果】 広報紙やホームページ等を活用した本事業の周知徹底を図るとともに、高齢者が乗降しやすい車両環境の整備を進めることで、新規利用者の確保に努めていく。</p> <p>【評価結果の反映状況】 市広報紙やホームページ等を活用した周知のほか、県及び近隣自治体との連携のもと、西村山地域の広域的な公共交通マップをリニューアルし、地域間幹線系統等への乗り継ぎ等の情報を更新した。 また、事業者に対し、車両への自動バスステップの導入に要する経費への補助を行い、高齢者が乗降しやすい車両環境の整備を支援した。</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>目標に対する達成状況は、年間利用者数については目標1,980人以上に対し1,735人で達成率88%、収支率については目標4.9%以上に対し3.6%で達成率73%、負担額については目標4,282千円に対し5,633千円で達成率76%となり、それぞれの達成率の平均は79%であった。 北部ルートの停留所は県や市の公共施設(庁舎、文化会館、福祉・子育て施設等)が多く、コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、公共施設に利用制限が敷かれたほか、市民参加型のイベント・事業が軒並み中止となっている。そのため、徐々に回復の傾向が見られるものの、目標数値に達することができない状況が続いている。</p>	引き続き、市広報紙やホームページ等を活用し、市循環バスの概要、乗車方法について分かりやすい周知を図り、市民の認知度を上げていく。 特に、コロナ禍における公共施設の利用制限等によって利用者数が左右されないためには、市循環バスが鉄道、地域幹線系統及びデマンドタクシーとの乗継ぎにも利便性が高く、市内移動のみならず市外移動の手段にもなり得ることの周知を強化することで、新規利用者の増加・利用頻度の向上を図っていく。
寒河江市	寒河江タクシー株式会社	市内循環バス(南部ルート(右回り・左回り))	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>目標に対する達成状況は、年間利用者数については目標2,570人以上に対し3,171人で達成率123%、収支率については目標6.1%以上に対し6.8%で達成率111%、負担額については目標4,032千円に対し5,006千円で達成率81%となり、それぞれの達成率の平均は105%であった。</p>	
寒河江市	中央タクシー株式会社	デマンドタクシー(幸生、中郷、醍醐・三泉地区)	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>目標に対する達成状況は、年間利用者数については目標2,450人以上に対し1,553人で達成率63%、収支率については目標17.3%以上に対し13.8%で達成率80%、負担額については目標4,705千円に対し3,520千円で達成率133%となり、それぞれの達成率の平均は93%であった。 コロナ禍による外出自粛等により、日常的な利用者層である高齢者層の世代交代や新規登録の状況が停滞しており、利用者減となっている。</p>	引き続き、市広報紙やホームページ等への掲載を継続するほか、乗り方講座の開催による利用方法の周知を行い、新規登録者や利用者数の増加を図っていく。
寒河江市	寒河江タクシー株式会社	デマンドタクシー(田代、谷沢地区)	<p>【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。</p> <p>【評価結果の反映状況】</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>目標に対する達成状況は、年間利用者数については目標1,700人以上に対し1,472人で達成率87%、収支率については目標13.8%以上に対し15.1%で達成率109%、負担額については目標2,732千円に対し3,138千円で達成率87%となり、それぞれの達成率の平均は94%であった。 コロナ禍による外出自粛等により、日常的な利用者層である高齢者層の世代交代や新規登録の状況が停滞しており、利用者減となっている。</p>	

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
上山市		上山～棚木	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【利用者数目標値】年間7,300人以上 【実績値】9,242人 【達成率】126.6%  【共通目標値】 ①収支率63%以上 ②市負担額2,200万円 【共通実績値】 ①61.62% ②2,490万3千円 【共通達成率】 ①97.8% ②86.3%  利用者数は目標を達成しているが、共通目標値は新型コロナの影響で利用者数が伸びなかった系統に引きずられ達成できなかったため、目標値の設定の仕方を検討する必要がある。	引き続き、バス時刻表を配付し、利用促進に向けた周知を行う。近年の利用者実績をもとに、今後の設定目標値の精査を行う。
上山市		上山～生居		A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【利用者数目標値】年間2,000人以上 【実績値】2,286人 【達成率】114.3%  【共通目標値】 ①収支率63%以上 ②市負担額2,200万円 【共通実績値】 ①61.62% ②2,490万3千円 【共通達成率】 ①97.8% ②86.3%  利用者数は目標を達成しているが、共通目標値は新型コロナの影響で利用者数が伸びなかった系統に引きずられ達成できなかったため、目標値の設定の仕方を検討する必要がある。	引き続き、バス時刻表を配付し、利用促進に向けた周知を行う。近年の利用者実績をもとに、今後の設定目標値の精査を行う。
上山市	山交バス(株)	上山～菖蒲		A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【利用者数目標値】年間6,500人以上 【実績値】5,595人 【達成率】86.1%  【共通目標値】 ①収支率63%以上 ②市負担額2,200万円 【共通実績値】 ①61.62% ②2,490万3千円 【共通達成率】 ①97.8% ②86.3%  利用者数は新型コロナの影響で利用者数が伸びなかったと考えられる。共通目標値が達成できなかった理由にも通じるため、目標値設定の仕方について検討が必要である。	引き続き、バス時刻表を配付し、利用促進に向けた周知を行う。近年の利用者実績をもとに、今後の設定目標値の精査を行う。
上山市		上山～赤山		A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【利用者数目標値】年間1,800人以上 【実績値】2,318人 【達成率】128.8%  【共通目標値】 ①収支率63%以上 ②市負担額2,200万円 【共通実績値】 ①61.62% ②2,490万3千円 【共通達成率】 ①97.8% ②86.3%  利用者数は目標を達成しているが、共通目標値は新型コロナの影響で利用者数が伸びなかった系統に引きずられ達成できなかったため、目標値の設定の仕方を検討する必要がある。	引き続き、バス時刻表を配付し、利用促進に向けた周知を行う。近年の利用者実績をもとに、今後の設定目標値の精査を行う。
上山市		上山～久保手		A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【利用者数目標値】年間8,900人以上 【実績値】7,524人 【達成率】84.5%  【共通目標値】 ①収支率63%以上 ②市負担額2,200万円 【共通実績値】 ①61.62% ②2,490万3千円 【共通達成率】 ①97.8% ②86.3%  利用者数は新型コロナの影響で利用者数が伸びなかったと考えられる。共通目標値が達成できなかった理由にも通じるため、目標値設定の仕方について検討が必要である。	引き続き、バス時刻表を配付し、利用促進に向けた周知を行う。近年の利用者実績をもとに、今後の設定目標値の精査を行う。

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
上山市	山交ハイヤー(株)	市営バス市内循環線	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 【目標値】 ①利用者数 年間5,500人以上、②収支率 6.5%以上 ③市負担額 1,373万円 【実績値】 ①年間5,571人、②6.5%、③1377万9千円 【達成率】 ①101.3%、②100%、③99.7%	引き続き感染症対策の徹底を図り、市民が安心して利用できる環境を整えるとともに、費用対効果を重視しながら運行内容の見直しについて検討していく。
上山市	観光タクシー(株)	上山市営予約制乗合タクシー	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値】 ①利用者数 年間6,700人以上、②収支率 16.5%以上 ③市負担額 1,067万円 【実績値】 ①年間6,429人、②15.9%、③1,075万3千円 【達成率】 ①96%、②96.4%、③99.2%  新型コロナの影響で利用者数が伸びなかったと考えられる。	引き続き感染症対策の徹底を図り、市民が安心して利用できる環境を整えるとともに、費用対効果を重視しながら運行内容の見直しについて検討していく。
村山市	㈱楯岡交通	山の内～(長島)～北村山立病院線(山の内～北村山立病院線)	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標】年間4,500人 【実績】年間5,295人 【達成率】117.6% 【目標】1.0% 【実績】0.4% 【達成率】40% 【目標】12,000千円 【実績】13,293千円 【達成率】89.2%	バス利用者の利便性向上のため、利用状況を精査し、経路の変更や停留所変更について検討する。また、より効率的な運行となるよう運行計画を見直す。車内の換気や消毒等のコロナ感染防止対策を継続し、安心して利用できるよう務める。
村山市	㈱楯岡交通	富並～河北病院線	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C 【目標値】年間1,500人 【実績値】年間1,104人 【達成率】73.6% 【目標】1.0% 【実績】0.2% 【達成率】20% 【目標】5,000千円 【実績】5,348千円 【達成率】93.0% コロナによる外出自粛によるものと推量。	バス利用者の利便性向上のため、利用状況を精査し、経路の変更や停留所変更について検討する。また、より効率的な運行となるよう運行計画を見直す。車内の換気や消毒等のコロナ感染防止対策を継続し、安心して利用できるよう務める。
村山市	㈱楯岡交通	楯岡北町～市役所線	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 【目標値】年間4,500人 【実績値】年間5,207人 【達成率】115.7% 【目標】2.0% 【実績】1.8% 【達成率】90% 【目標】3,000千円 【実績】2,985千円 【達成率】100.5%	バス利用者の利便性向上のため、利用状況を精査し、経路の変更や停留所変更について検討する。また、より効率的な運行となるよう運行計画を見直す。車内の換気や消毒等のコロナ感染防止対策を継続し、安心して利用できるよう務める。
村山市	㈱楯岡交通	白鳥宮下～村山駅(西口)線(深沢・宮下～村山駅(西口)線)	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C 【目標値】年間2,000人 【実績値】年間1,595人 【達成率】79.7% 【目標】1.0% 【実績】0.3% 【達成率】30% 【目標】3,000千円 【実績】4,786千円 【達成率】40.4% コロナによる外出自粛によるものと推量。	バス利用者の利便性向上のため、利用状況を精査し、経路の変更や停留所変更について検討する。また、より効率的な運行となるよう運行計画を見直す。車内の換気や消毒等のコロナ感染防止対策を継続し、安心して利用できるよう務める。
村山市	㈱楯岡交通	富本・戸沢～楯岡方面	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値】年間1,500人 【実績値】年間1,351人 【達成率】90.0% 【目標】11.0% 【実績】8.8% 【達成率】80.0% 【目標】2,000千円 【実績】3,603千円 【達成率】19.8% コロナによる外出自粛によるものと推量。	今後も啓発活動を行うとともに市民が安心して利用できるよう車内の換気や消毒等のコロナ感染防止対策を継続する。また、利用者や事業者に関き取りを行い、利便性向上に努める。
村山市	㈱楯岡交通	富本・戸沢～河北方面	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値】年間1,500人 【実績値】年間817人 【達成率】54.4% 【目標】10.0% 【実績】8.9% 【達成率】89% 【目標】2,000千円 【実績】1,956千円 【達成率】102.2% コロナによる外出自粛によるものと推量。	今後も啓発活動を行うとともに市民が安心して利用できるよう車内の換気や消毒等のコロナ感染防止対策を継続する。また、利用者や事業者に関き取りを行い、利便性向上に努める。
村山市	丸伸建設㈱	大倉地域～楯岡方面(大倉地域・五十沢地区～楯岡方面)	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C 【目標値】年間2,000人 【実績値】年間1,121人 【達成率】56.0% 【目標】13.0% 【実績】9.8% 【達成率】75.3% 【目標】2,000千円 【実績】2,089千円 【達成率】95.5% コロナによる外出自粛によるものと推量。	今後も啓発活動を行うとともに市民が安心して利用できるよう車内の換気や消毒等のコロナ感染防止対策を継続する。また、利用者や事業者に関き取りを行い、利便性向上に努める。

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
長井市	長井市	(1) 勸進代(白兔)・置賜総合病院線 ※車両減価償却費国庫補助金対象車両	<p>【前回の評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全体的には目標を達成しているものの、系統個別にみると利用者増が伸び悩む系統もある。また、全系統は「置賜総合病院」に直通しているが、途中のまちなか中心部及び山形鉄道駅で時間帯によっては「団子運転」が発生する非効率な運行実態があり、市民から改善の声が出ている。利便性が高く、効率的な運行を確保するため、路線の再編を検討し、市役所庁舎移転が予定される令和3年度中の新系統での運行を目指す。</li> <li>継続的な広報活動に取組み、認知度を高めることで、利用者の利用頻度向上及び新規利用者の増加を目指す。</li> </ul> <p>【評価結果の反映状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年10月から路線及び時刻、運賃を改正した。バスとバスが停車状態で乗換を行うことができる「らくらく乗換」を導入し、路線効率化(団子運転の解消)を図り、利用可能な地域を拡大した。</li> <li>運転免許証返納者への市営バス特別乗車券(1年間無料券)の交付、山交バス・フラワー長井線の時刻も記載した「長井市バスブック」の全戸配布等により利用促進を図った。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間乗車数 目標 8,765人 実績 9,504人 / +739人</li> <li>路線の収支率 目標 6.0% 実績 12.4% / +6.4%</li> <li>負担額 目標 5,683千円 実績 6,083千円 / +400千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全系統で運行する地域、時刻の整合性をとっているため、1系統のみ改正することが難しいことから、全事項共通として記載する。</li> <li>路線効率化を図った新路線での1年間であったが、全系統の合計値として、燃料費の高騰により路線維持に係る負担額は増加したものの、年間乗車数及び路線の収支率は目標を達成することができた。 ※ 概要資料1/9、2/9参照</li> <li>更なる利便性の高いネットワークを構築し、分散した地域のニーズに応えるため、現行の「らくらく乗換」をベースとした路線の延伸、時刻改正を実施する。また、系統の細分化(運行車両の増車)を検討する。 ※ 令和5年8月末に公共複合施設の完成が予定されており、各系統で延伸を計画している。</li> <li>継続的な広報活動(地区及び学校等へのモビリティマネジメント、長井市バスブックの全戸配布など)に取組み、認知度を高めることで、利用者の利用頻度向上及び新規利用者の増加を目指す。</li> </ul>
長井市		(2) 勸進代(白兔)・置賜総合病院線(短縮) ※車両減価償却費国庫補助金対象車両		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間乗車数 目標 422人 実績 412人 / ▲10人</li> <li>路線の収支率 目標 6.0% 実績 12.4% / +6.4%</li> <li>負担額 目標 273千円 実績 292千円 / +19千円</li> </ul>	
長井市		(3) 白兔(里巻)・中央・平線		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間乗車数 目標 4,727人 実績 4,673人 / ▲54人</li> <li>路線の収支率 目標 6.0% 実績 4.7% / ▲1.3%</li> <li>負担額 目標 5,435千円 実績 6,243千円 / +808千円</li> </ul>	
長井市		(4) 白兔(里巻)・中央・平線(短縮)		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間乗車数 目標 348人 実績 181人 / ▲167人</li> <li>路線の収支率 目標 6.0% 実績 4.7% / ▲1.3%</li> <li>負担額 目標 401千円 実績 460千円 / +59千円</li> </ul>	
長井市		(5) 九野本・中央・平山線		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間乗車数 目標 2,998人 実績 2,522人 / ▲476人</li> <li>路線の収支率 目標 6.0% 実績 4.4% / ▲1.6%</li> <li>負担額 目標 5,680千円 実績 6,546千円 / +866千円</li> </ul>	
長井市		(6) 九野本・中央・平山線(短縮)		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間乗車数 目標 211人 実績 261人 / +50人</li> <li>路線の収支率 目標 6.0% 実績 4.4% / ▲1.6%</li> <li>負担額 目標 401千円 実績 461千円 / +60千円</li> </ul>	
長井市		(7) 伊佐沢・中央線		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間乗車数 目標 4,379人 実績 4,619人 / +240人</li> <li>路線の収支率 目標 6.0% 実績 5.6% / ▲0.4%</li> <li>負担額 目標 5,515千円 実績 6,281千円 / +766千円</li> </ul>	
長井市		(8) 伊佐沢・中央線(短縮)		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間乗車数 目標 91人 実績 40人 / ▲51人</li> <li>路線の収支率 目標 6.0% 実績 5.6% / ▲0.4%</li> <li>負担額 目標 115千円 実績 130千円 / +15千円</li> </ul>	
天童市	天童タクシー(株)、山交ハイヤー(株)、山寺観光タクシー(株)	中部線	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標値、実績値、達成率</li> <li>利用人数 400人、656人、164%</li> <li>収支率(全系統) 97.00%、104.30%、108%</li> <li>市負担(全系統) 26,700,000円、26,700,000円、100%</li> </ul>	<p>地域住民に対して説明会を行い、周知及び利用促進を図る。</p> <p>各便の利用数や利用された目的地・停留所の集計を行い、運行ダイヤの検討を行う。</p>
天童市	天童タクシー(株)、山交ハイヤー(株)、山寺観光タクシー(株)	長岡線	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標値、実績値、達成率</li> <li>利用人数 600人、526人、89%</li> <li>収支率(全系統) 同上</li> <li>市負担(全系統) 同上</li> <li>新型コロナウイルスの影響で利用者数が伸びなかったものと考えられる。</li> </ul>	<p>地域住民に対して説明会を行い、周知及び利用促進を図る。</p> <p>各便の利用数や利用された目的地・停留所の集計を行い、運行ダイヤの検討を行う。</p>

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
天童市	天童タクシー㈱、山交ハイヤー㈱、山寺観光タクシー㈱	荒谷・干布線	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 目標値、実績値、達成率 ・利用人数 1,000人、902人、90% ・収支率(全系統) 同上 ・市負担(全系統) 同上 新型コロナウイルスの影響で利用者数が伸びなかったものと考えられる。	地域住民に対して説明会を行い、周知及び利用促進を図る。 各便の利用数や利用された目的地・停留所の集計を行い、運行ダイヤの検討を行う。
天童市	天童タクシー㈱、山交ハイヤー㈱、山寺観光タクシー㈱	成生・蔵増区域	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 目標値、実績値、達成率 ・利用人数 3,000人、3,003人、100% ・収支率(全系統) 同上 ・市負担(全系統) 同上	地域住民に対して説明会を行い、周知及び利用促進を図る。 各便の利用数や利用された目的地・停留所の集計を行い、運行ダイヤの検討を行う。
天童市	天童タクシー㈱、山交ハイヤー㈱、山寺観光タクシー㈱	寺津・高掬区域	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 目標値、実績値、達成率 ・利用人数 1,500人、1,098人、73% ・収支率(全系統) 同上 ・市負担(全系統) 同上 新型コロナウイルスの影響で利用者数が伸びなかったものと考えられる。	地域住民に対して説明会を行い、周知及び利用促進を図る。 各便の利用数や利用された目的地・停留所の集計を行い、運行ダイヤの検討を行う。
天童市	天童タクシー㈱、山交ハイヤー㈱、山寺観光タクシー㈱	津山・天童原区域	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 目標値、実績値、達成率 ・利用人数 1,200人、1,017人、85% ・収支率(全系統) 同上 ・市負担(全系統) 同上 新型コロナウイルスの影響で利用者数が伸びなかったものと考えられる。	地域住民に対して説明会を行い、周知及び利用促進を図る。 各便の利用数や利用された目的地・停留所の集計を行い、運行ダイヤの検討を行う。
天童市	天童タクシー㈱、山交ハイヤー㈱、山寺観光タクシー㈱	山口・田麦野区域	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 目標値、実績値、達成率 ・利用人数 3,200人、3,133人、98% ・収支率(全系統) 同上 ・市負担(全系統) 同上 新型コロナウイルスの影響で利用者数が伸びなかったものと考えられる。	地域住民に対して説明会を行い、周知及び利用促進を図る。 各便の利用数や利用された目的地・停留所の集計を行い、運行ダイヤの検討を行う。
東根市	山交バス株式会社	向原神町東根線(公立病院経由)	【前回の評価結果】 新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、感染防止対策に配慮した運行を行う。また、引き続き、定期的にご利用目的調査を実施し、地域のニーズを踏まえた運行路線等の見直しを行っている。 【評価結果の反映状況】 ソーシャルディスタンスの確保等、感染防止に配慮した運行を行った。また、利用者の安全確保を行うため、「向原」バス停留所の移動を行った。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 年間利用者数 【目標値】年間10,013人 【実績値】年間9,696人 【達成率】96.8% 新型コロナウイルス感染症流行に伴い学校閉鎖が行われたため、利用者数が減少したと思われる。	引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、感染防止対策に配慮した運行を行う。また、定期的にご利用目的調査を実施し、地域のニーズを踏まえた運行路線等の見直しを行っていく。
	山交バス株式会社	向原神町東根線(長瀬・公立病院経由)			C 収支率 【目標値】30.3% 【実績値】12.7% 【達成率】41.9% 新型コロナウイルス感染症流行に伴い学校閉鎖が行われたため、利用者数が減少し、収入が減少した。 東根市負担額 【目標値】2,799千円 【実績値】5,270千円 【達成率】53.1% 新型コロナウイルス感染症流行に伴い学校閉鎖が行われたため、利用者数が減少し、収入が減少した。	

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
東根市	山交バス株式会社	休石線	令和4年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>C 年間利用者数 【目標値】年間2,741人 【実績値】年間1,882人 【達成率】68.7% 6:17発の便の利用者数が伸びなかった。併せて、新型コロナウイルス感染症による利用者減少も要因と思われる。</p> <p>C 収支率 【目標値】6.5% 【実績値】4.6% 【達成率】70.8% 新型コロナウイルス感染症流行に伴い利用者数が減少し、収入が減少した。</p> <p>A 東根市負担額 【目標値】5,296千円 【実績値】4,800千円 【達成率】110.3%</p>	新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、感染防止対策に配慮した運行を行う。また、利用率が低い便の廃止について検討し、地域のニーズを踏まえた運行路線等の見直しを行っていく。
東根市	山交バス株式会社	休石線(公立病院経由)	令和4年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>B 年間利用者数 【目標値】年間4,093人 【実績値】年間3,910人 【達成率】95.5% 新型コロナウイルス感染症による利用者減少と思われる。</p> <p>A 収支率 【目標値】6.6% 【実績値】9.0% 【達成率】136.4% 目標値を低く見積もったため。</p> <p>A 東根市負担額 【目標値】4,013千円 【実績値】3,557千円 【達成率】112.8%</p>	新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、感染防止対策に配慮した運行を行う。また、定期的に利用目的調査を実施し、地域のニーズを踏まえた運行路線等の見直しを行っていく。
東根市	山交バス株式会社	北部循環線	令和4年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>B 年間利用者数 【目標値】年間2,239人 【実績値】年間2,205人 【達成率】98.5% 新型コロナウイルス感染症による利用者減少と考えられる。</p> <p>A 収支率 【目標値】3.8% 【実績値】10.8% 【達成率】284.2% 目標値を低く見積もったため。</p> <p>A 東根市負担額 【目標値】3,017千円 【実績値】2,525千円 【達成率】119.5%</p>	新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、感染防止対策に配慮した運行を行う。また、定期的に利用目的調査を実施し、地域のニーズを踏まえた運行路線等の見直しを行っていく。
東根市	山交バス株式会社	河北線	令和4年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>B 【目標値】年間10,433人 【実績値】年間9,770人 【達成率】93.6% 新型コロナウイルス感染症流行に伴い学校閉鎖が行われたため、利用者数が減少したと思われる。</p> <p>C 収支率 【目標値】30.7% 【実績値】22.8% 【達成率】74.3% 新型コロナウイルス感染症流行に伴い利用者数が減少し、収入が減少した。</p> <p>B 東根市負担額 【目標値】2,516千円 【実績値】3,006千円 【達成率】83.7%</p>	新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、感染防止対策に配慮した運行を行う。また、定期的に利用目的調査を実施し、地域のニーズを踏まえた運行路線等の見直しを行っていく。

協議会名: 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
東根市	山交バス株式会社	荷口神町東根線	令和4年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 年間利用者数 【目標値】年間434人 【実績値】年間392人 【達成率】90.3% 新型コロナウイルス感染症による利用者減少と思われる。	新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、感染防止対策に配慮した運行を行う。また、利用率が低い便の廃止について検討し、地域のニーズを踏まえた運行路線等の見直しを行っていく。
		C 収支率 【目標値】5.2% 【実績値】2.6% 【達成率】50.0% 新型コロナウイルス感染症流行に伴い利用者数が減少し、収入が減少した。				
		A 東根市負担額 【目標値】1,579千円 【実績値】1,375千円 【達成率】114.8%				
東根市	山交バス株式会社	中央循環東根線		A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 年間利用者数 【目標値】年間193人 【実績値】年間292人 【達成率】151.3% 目標値を低く見積もったため。	新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、感染防止対策に配慮した運行を行う。また、定期的に利用目的調査を実施し、地域のニーズを踏まえた運行路線等の見直しを行っていく。
		C 収支率 【目標値】9.8% 【実績値】3.3% 【達成率】33.7% 新型コロナウイルス感染症流行に伴い利用者数が減少し、収入が減少した。				
		C 東根市負担額 【目標値】240千円 【実績値】925千円 【達成率】25.9% 新型コロナウイルス感染症流行に伴い利用者数が減少し、収入が減少した。				
東根市	山交バス株式会社	河北病院(稲下)公立病院線	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C 【目標値】年間利用者数:12,275人 収支率:27.5% 負担額:595千円 【実績値】年間利用者数8,298人 収支率:19.9% 負担額:613千円 【達成率】利用者数:67.6% 収支率:72.4% 負担額:97% 令和2年4月の往路一便減少、新型コロナウイルス感染症による利用者減少が要因と思われる。	引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、感染防止対策に配慮した運行を行う。また、地域のニーズを踏まえた運行路線等の見直しを行っていく。	
東根市	山交バス株式会社	公立病院(大石田)尾花沢線		A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。		B 【目標値】年間利用者数:20,966人 収支率:41.9% 負担額:385千円 【実績値】年間利用者数14,968人 収支率:34% 負担額:408千円 【達成率】利用者数:71.4% 収支率:81.1% 負担額:95% 令和2年4月の往路一便減少、新型コロナウイルス感染症による利用者減少が要因と思われる。
東根市	株式会社東根交通 株式会社神町タクシー	デマンド型乗合タクシー ・泉郷地域 ・沼沢・猪野沢地域	令和4年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 年間利用者数 【目標値】年間153人 【実績値】年間512人 【達成率】334.6% 運行地域を拡大したため、利用者増につながったと思われる。	新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、感染防止対策に配慮した運行を行う。また、利用者へのアンケート調査を実施し、利用者のニーズを踏まえた運行路線等の見直しを行っていく。
		A 収支率 【目標値】12.9% 【実績値】21.4% 【達成率】165.9% 運行地域を拡大したため、利用者増につながり、収入が増えた。				
		B 東根市負担額 【目標値】420千円 【実績値】677千円 【達成率】62.0%				

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
尾花沢市	尾花沢市	南沢線	令和3年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<b>●利用者数</b> 【目標値】年間34,000人 【実績値】年間20,247人 【達成率】59.6%  <b>●収支率</b> 【目標値】0.7% 【実績値】0.4% 【達成率】57.1%  <b>C</b> <b>●尾花沢市負担</b> 【目標値】5,000万円 【実績値】5,100万円 【達成率】98.0%  昨年同様にコロナ禍により減少した利用者が回復しなかったため	主たる利用者である高齢者のニーズ把握に努めるとともに、デマンド型のサービス提供や廃線について沿線住民と意見交換をすすめる。
尾花沢市	尾花沢市	鶴子線	令和3年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。		主たる利用者である高齢者のニーズ把握に努めるとともに、デマンド型のサービス提供や廃線について沿線住民と意見交換をすすめる。
尾花沢市	尾花沢市	市野々線	令和3年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。		主たる利用者である高齢者のニーズ把握に努めるとともに、デマンド型のサービス提供や廃線について沿線住民と意見交換をすすめる。
尾花沢市	尾花沢市	毒沢線	令和3年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。		主たる利用者である高齢者のニーズ把握に努めるとともに、デマンド型のサービス提供や減便について沿線住民と意見交換をすすめる。
尾花沢市	株式会社尾花沢タクシー	牛房野線 生活交通タクシー補助	令和3年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。		主たる利用者である高齢者のニーズ把握に努めるとともに、タクシー券、証明書の電子化など利便性の向上を図る
尾花沢市	株式会社尾花沢タクシー	五十沢線 生活交通タクシー補助	令和3年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。		主たる利用者である高齢者のニーズ把握に努めるとともに、タクシー券、証明書の電子化など利便性の向上を図る
南陽市	株式会社赤湯観光タクシー有限公司やまばと観光ハイヤー 辻自動車株式会社 宮内南陽タクシー有限公司	おきタク	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<b>①年間利用者数</b> 【目標値】3,000人以上/年 【実績値】3,143人/年 【達成率】104.7% 【評価】A  <b>②南陽市負担額</b> 【目標値】200万円 【実績値】201万円 【達成率】99.5% 【評価】B  <b>③収支率</b> 【目標値】40.0% 【実績値】51.9% 【達成率】77.0% 【評価】C <b>【C評価の理由】</b> おきタク制度の浸透により、運行便数が増加したため	引き続き、利用者の動向を把握し、高齢者の日常生活に必要な不可欠な移動手段を確保するとともに、効率的な運行体系の実現を図る。
山辺町	山辺町	やまのべコミュニティバス 東西線 時計回り	<b>【前回の評価結果】</b> 具体的なニーズ把握に努め、継続的なデータ収集を行う。指定管理者と連携し、利用促進策を実施する。  <b>【評価結果の反映状況】</b> 町内全域に対し、無作為抽出によるアンケート調査を実施し、546件の有効回答を得た。項目を掛け合わせた分析を行い、施策検討の為にニーズ把握を行った。 指定管理者と協議を行い、利用促進策として長期休暇時期に合わせた親子無料乗車日や完全無料乗車日の実施を行い、新規利用者への働きかけを行った。 広報活動として、高齢者健康教室での5回のPR活動、地元新聞への時刻表冊子の折込等、新たなバス利用者になりうる世代への利用促進の取組を展開した。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<b>C</b> 年間利用者数：1,486人(目標：2,500人)  <b>C</b> 収益率：9.2%(目標：16.0%)  <b>B</b> 町負担額：917千円(目標：800千円)  <b>C</b> 目標未達成の要因として、新たな利用者の掘り起こしが不足していると考えられる。また、徐々に回復はしているものの、新型コロナウイルス感染症流行の影響が依然として残っていると考えられる。	アンケート調査によって得られたデータを活用し、ニーズに合った運行形態を検討する。引き続きバスの管理運営を行う指定管理者と協議しながら、利用促進策を実施していく。

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
山辺町	山辺町	やまのベコミュニティバス 東西線 反時計回り	<p>【前回の評価結果】 具体的なニーズ把握に努め、継続的なデータ収集を行う。指定管理者と連携し、利用促進策を実施する。</p> <p>【評価結果の反映状況】 町内全域に対し、無作為抽出によるアンケート調査を実施し、546件の有効回答を得た。項目を掛け合わせた分析を行い、施策検討の為にニーズ把握を行った。 指定管理者と協議を行い、利用促進策として長期休暇時期に合わせた親子無料乗車日や完全無料乗車日の実施を行い、新規利用者への働きかけを行った。 広報活動として、高齢者健康教室での5回のPR活動、地元新聞への時刻表冊子の折込等、新たなバス利用者になりうる世代への利用促進の取組を展開した。</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>C 年間利用者数:1,405人(目標:2,200人)</p> <p>C 収益率:8.8%(目標:15.0%)</p> <p>B 町負担額:923千円(目標:810千円)</p> <p>目標未達成の要因として、新たな利用者の掘り起こしが不足していると考えられる。 また、徐々に回復はしているものの、新型コロナウイルス感染症流行の影響が依然として残っていると考えられる。</p>	アンケート調査によって得られたデータを活用し、ニーズに合った運行形態を検討する。引き続きバスの管理運営を行う指定管理者と協議しながら、利用促進策を実施していく。
山辺町	山辺町	やまのベコミュニティバス 南北線 時計回り	<p>【前回の評価結果】 具体的なニーズ把握に努め、継続的なデータ収集を行う。指定管理者と連携し、利用促進策を実施する。</p> <p>【評価結果の反映状況】 町内全域に対し、無作為抽出によるアンケート調査を実施し、546件の有効回答を得た。項目を掛け合わせた分析を行い、施策検討の為にニーズ把握を行った。 指定管理者と協議を行い、利用促進策として長期休暇時期に合わせた親子無料乗車日や完全無料乗車日の実施を行い、新規利用者への働きかけを行った。 広報活動として、高齢者健康教室での5回のPR活動、地元新聞への時刻表冊子の折込等、新たなバス利用者になりうる世代への利用促進の取組を展開した。</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>C 年間利用者数:1,252人(目標:1,800人)</p> <p>C 収益率:7.0%(目標:11.0%)</p> <p>B 町負担額:1,091千円(目標:1,000千円)</p> <p>目標未達成の要因として、新たな利用者の掘り起こしが不足していると考えられる。 また、徐々に回復はしているものの、新型コロナウイルス感染症流行の影響が依然として残っていると考えられる。</p>	アンケート調査によって得られたデータを活用し、ニーズに合った運行形態を検討する。引き続きバスの管理運営を行う指定管理者と協議しながら、利用促進策を実施していく。
山辺町	山辺町	やまのベコミュニティバス 南北線 反時計回り	<p>【前回の評価結果】 具体的なニーズ把握に努め、継続的なデータ収集を行う。指定管理者と連携し、利用促進策を実施する。</p> <p>【評価結果の反映状況】 町内全域に対し、無作為抽出によるアンケート調査を実施し、546件の有効回答を得た。項目を掛け合わせた分析を行い、施策検討の為にニーズ把握を行った。 指定管理者と協議を行い、利用促進策として長期休暇時期に合わせた親子無料乗車日や完全無料乗車日の実施を行い、新規利用者への働きかけを行った。 広報活動として、高齢者健康教室での5回のPR活動、地元新聞への時刻表冊子の折込等、新たなバス利用者になりうる世代への利用促進の取組を展開した。</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>C 年間利用者数:1,153人(目標:1,600人)</p> <p>C 収益率:6.5%(目標:10.0%)</p> <p>B 町負担額:1,101千円(目標:1,020千円)</p> <p>目標未達成の要因として、新たな利用者の掘り起こしが不足していると考えられる。 また、徐々に回復はしているものの、新型コロナウイルス感染症流行の影響が依然として残っていると考えられる。</p>	アンケート調査によって得られたデータを活用し、ニーズに合った運行形態を検討する。引き続きバスの管理運営を行う指定管理者と協議しながら、利用促進策を実施していく。
山辺町	山辺町	やまのベコミュニティバス 中作線	<p>【前回の評価結果】 具体的なニーズ把握に努め、継続的なデータ収集を行う。指定管理者と連携し、利用促進策を実施する。</p> <p>【評価結果の反映状況】 町内全域に対し、無作為抽出によるアンケート調査を実施し、546件の有効回答を得た。項目を掛け合わせた分析を行い、施策検討の為にニーズ把握を行った。 指定管理者と協議を行い、利用促進策として長期休暇時期に合わせた親子無料乗車日や完全無料乗車日の実施を行い、新規利用者への働きかけを行った。 広報活動として、高齢者健康教室での5回のPR活動、地元新聞への時刻表冊子の折込等、新たなバス利用者になりうる世代への利用促進の取組を展開した。</p>	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>C 年間利用者数:1,279人(目標:1,800人)</p> <p>C 収益率:5.8%(目標:8.0%)</p> <p>A 町負担額:1,742千円(目標:2,460千円)</p> <p>目標未達成の要因として、新たな利用者の掘り起こしが不足していると考えられる。 また、徐々に回復はしているものの、新型コロナウイルス感染症流行の影響が依然として残っていると考えられる。 町負担額の減少については、今年度より新規に地域内フィーダー系統確保維持費交付金の対象になったことが要因である。</p>	アンケート調査によって得られたデータを活用し、ニーズに合った運行形態を検討する。引き続きバスの管理運営を行う指定管理者と協議しながら、利用促進策を実施していく。

協議会名: 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
山辺町	山辺町	やまのベコミュニティバス(山辺町区域内)	<p>【前回の評価結果】 具体的なニーズ把握に努め、継続的なデータ収集を行う。指定管理者と連携し、利用促進策を実施する。</p> <p>【評価結果の反映状況】 町内全域に対し、無作為抽出によるアンケート調査を実施し、546件の有効回答を得た。項目を掛け合わせた分析を行い、施策検討の為にニーズ把握を行った。 指定管理者と協議を行い、利用促進策としてペー利用時の割引を実施し、新規利用者の開拓や既存利用者の利用回数増への働きかけを行った。 広報活動として、高齢者健康教室での5回のPR活動、地元新聞への時刻表冊子の折込等、新たなバス利用者になりうる世代への利用促進の取組を展開した。</p>	A 事業が計画に位置付けられたとあり、適切に実施された。	<p>B 年間利用者数:1,279人(目標:1,600人)</p> <p>C 収益率:11.3%(目標:15.0%)</p> <p>B 町負担額:4,005千円(目標:3,250千円)</p> <p>目標未達成の要因として、新たな利用者の掘り起こしが不足していると考えられる。 また、徐々に回復はしているものの、新型コロナウイルス感染症流行の影響が依然として残っていると考えられる。</p>	アンケート調査によって得られたデータを活用し、ニーズに合った運行形態を検討する。 引き続きバスの管理運営を行う指定管理者と協議しながら、利用促進策を実施していく。
河北町	株式会社葉山タクシー	河北町営路線バス(東根線)	令和4年度新規事業のため、前回事業評価なし。	A 計画に位置付けられたとあり、適切に実施された。	<p>年間利用者数 【目標値】年間8,500人 【実績値】年間8,571人 【達成率】100.8%</p> <p>収支率 【目標値】9.68%以上 【実績値】7.76% 【達成率】80.5%</p> <p>負担額 【目標値】7,426千円 【実績値】9,912千円 【達成率】66.5%</p> <p>年間利用者数については目標を達成することができたが、収支率・負担額については目標を下回った。河北町営路線バス運行のための車両を更新したため、予定より支出が大きくなったことが原因である。</p>	河北町営路線バスの年間利用者数については、更なる周知とニーズに合わせた運行路線の見直しを実施することにより、利用者の拡大を図っていく。 収支率・負担額については、必要経費の見直しにより町民のニーズに答えながらも、効率的な運営を行うことにより支出の削減を図っていく。
朝日町	朝日町	(乗合バス型) 朝日町・山形市間直行バス(朝便) 朝日町・山形市間直行バス(夜便)	<p>①復路3便化が定着したことにより、往復定期券の購入者が増加した。</p> <p>②R4.3に中学3年生及び高校1.2年生へ直行バスの利用案内を送付し、R4.4から利用者の増加に繋がるよう周知を行った。</p> <p>③利用者が多い乗車場所にある待合所に遮光カーテンを設置したり、バス停付近の除雪等を行い待合場の環境整備に努めた。</p> <p>④車内の消毒や換気を徹底し、安心して乗車できるよう努めた。</p> <p>⑤老朽化したバスを更新することで、利用者の安全・安心を確保し、安定した運行に努めた。</p>	A 計画どおり事業は適切に実施された	<p>【年間利用者数】 目標7,404人/12か月(朝便と夜便の合算)に対して、9,075人/12か月であった。(達成率122.6%) 休校等緊急事態宣言に伴う外出自粛がなかったことから、令和3年度実績7,709人と比較し、1,366人の増となった。</p> <p>【収支率】 目標25%に対して、朝便・夜便ともに25.8%であった。(達成率103.2%) 燃料費の高騰や代替運転の委託料が多くかかったものの、利用料の収入が前年度より多かつたこともあり、目標を達成することができた。</p> <p>【朝日町負担額】 目標6,700千円(朝便と夜便の合算)に対して、8,143千円であった。(達成率82.3%) 燃料費の高騰や代替運転の委託料が多かつたことなどから、目標を達成することができなかった。</p>	学生へ向けて利用促進のダイレクトメールの郵送を行ったり、一般の町民へ向けても広報誌やホームページ等で周知を行い、利用者の増加を図る。 アンケート調査を行い、より利便性向上に繋がる運行時間帯やダイヤの改正等を検討する。 安心して乗車いただけるよう、車内の消毒、換気を徹底する。
朝日町	朝日町	(デマンド型) 朝日町内	<p>①利用者が減少傾向にあるため、町民への周知を図るため、公共交通時刻表と携帯型時刻表を作成し、R4.4に全戸配布を行った。</p> <p>②利用が多い乗車場所にある待合所に、遮光カーテンを設置し、待合所の環境整備を行った。</p> <p>③車内の消毒や換気を徹底し、安心して乗車できるよう努めた。</p> <p>④ダイヤを改正して他交通機関との乗り換えが可能となるよう、利便性向上に努めた。</p>	A 計画どおり事業は適切に実施された	<p>【年間利用者数】 目標12,067人/12か月に対して、9,916人/12か月であった。(達成率82.2%) 高齢化が進み、高齢者の自然減少が利用者減少に繋がりが、令和3年度実績10,352人と比較し436人の減となった。</p> <p>【収支率】 目標11%に対して、9.1%であった。(達成率82.7%) 利用料の収入が前年度より多かつたが、燃料費の高騰などもあり、目標を達成することができなかった。</p> <p>【朝日町負担額】 目標13,000千円に対して、15,025千円であった。(達成率86.5%) 燃料費の高騰などから、目標を達成することができなかった。</p>	広報誌や促進用のチラシ等を作成し、町民へ周知徹底し利用者増加を図っていく。 安心して乗車いただけるよう、車内の消毒、換気を徹底する。 利用可能エリアの拡大に向け、アンケートを通しての意見集約や、関係機関との協議・検討を継続して行っていく。

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
大江町	大江町	大江町営バス	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B ○利用者数 【目標】年間15,000人 【実績】年間13,082人 【達成率】87.2%  ○収支率 【目標】7.5%以上 【実績】6.9% 【達成率】92%  ○負担額 【目標】13,000千円 【実績】13,103千円 【達成率】99.2%  人口減少やコロナによる外出自粛によるものと推量。	JR左沢線、山交バス寒河江-宮宿線の基幹交通への乗り継ぎのため、ダイヤ改正等の取り組みを通して利用促進を図る。
大江町	(有)朝日タクシー	大江町乗り合いタクシー	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A ○利用者数 【目標値】年間3,000人 【実績値】年間3,071人 【達成率】102.3%  ○収支率 【目標】6.0%以上 【実績】6.8% 【達成率】113.3%  ○負担額 【目標】6,100千円 【実績】5,845千円 【達成率】104.3%  対象エリア拡大の影響により増加したものと推量。	指定目的地や区域の追加検討を引き続き進め、高齢者等が利用しやすい交通体系の構築を図る。
最上町	最上町	運行系統(営業区域) ・東エリア(赤倉塚田方面) (最上町)	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 【目標値】 利用者数:3,500人以上 収支率:6%以上 最上町負担額:5,484千円 【実績値】 利用者数:3,520人 収支率:8.6% 最上町負担額:5,134千円 【達成率】117%	東エリア(満沢方面)と同じ車両で運行を行っている。利用者が年々増加しているため、運行ダイヤについて検討をおこない利便性の向上を図る必要がでてくる。
最上町	最上町	運行系統(営業区域) ・東エリア(満沢方面)(最上町)	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値】 利用者数:750人以上 収支率:6%以上 最上町負担額:784千円 【実績値】 利用者数:571人 収支率:7.21% 最上町負担額:1,267千円 【達成率】86% 東エリア(満沢方面)の運行について、令和4年2月から東エリアの分割を行い運行を開始したため、運行割合が当初の計画と比べ58%となっている。利用者については増加傾向にあるが、利用者の大半が高齢者であるため、利便性の宣伝等を継続して行い利用者の増加を図る。	東エリア(赤倉塚田方面)と同じ車両で運行を行っている。利用者が年々増加しているため、運行ダイヤについて検討をおこない利便性の向上を図る必要がでてくる。
最上町	最上町	運行系統(営業区域) ・前森黒沢エリア、月桶萱場エリア(最上町)	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C 【目標値】 利用者数:750人以上 収支率:6%以上 最上町負担額6,266千円 【実績値】 利用者数:1,105人 収支率:3.1% 最上町負担額:7,116千円 【達成率】79% 営業区域内に、目的地である向町地区が入っているためか、向町地区の利用者が少ないため、利用者が伸び悩んでいる。利用者の大半が高齢者であるため、短距離でも便利にりようができることを宣伝をおこない、利用者の増加を図る。	運行エリアが、町の中心部である向町地区を含むエリアのため、他の系統と比べ利用者が少ない傾向にある。向町地区の住民に対し、宣伝活動等を行い、利用者数の増加を図る。
最上町	最上町	運行系統(営業区域) ・西エリア(最上町)	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値】 利用者数:2,500人以上 収支率:6%以上 最上町負担額:6,266千円 【実績値】 利用者数:2,413人 収支率:7.37% 最上町負担額:6,747千円 【達成率】121% 令和3年8月より定時定路線型からデマンド型へ変更し運行を開始した。変更当初は、利用方法の変更により利用者が伸び悩んだが、利用に慣れてくるとともに利用者数の増加している。評判も良いため、今後も宣伝活動をおこなう。	デマンド型として運行をしまだ1年ほどであるが、住民からの評判も良く利用者数が日々増加している。運行エリアも広いいため、効率の良い運行を行い利便性の向上を図る。

協議会名: 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
舟形町	有限会社 星川タクシー	町外便 町内全域(舟形駅経由)県立新庄病院	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値】 ①年間利用者数:2,000人以上 ②収支率:20%以上 ③町負担額:2,863千円 【実績値】 ①年間利用者数:1,776人 ②収支率:17.1% ③町負担額:4,295千円 【達成率】 ①88.8% ②85.5% ③50.0%  利用者の大半は高齢者で、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用が伸びなかったこと、新規利用者があまり増加しなかったため。	デマンドタクシーの利用は定着しつつある。新規利用者の増加を目指し、デマンドタクシーの利便性や利用方法について、広報誌などを利用して再度周知する。加えて、利用者のニーズを拾い上げ、利用しやすい公共交通に改善していく。
舟形町	有限会社 星川タクシー	町内便 町内全域(長沢、舟形、長者原、富田、堀内) ・自治体広報による利用促進	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値】 ①年間利用者数:3,800人以上 ②収支率:18%以上 ③町負担額:3,389千円 【実績値】 ①年間利用者数:2,682人 ②収支率:15.2% ③町負担額:3,776千円 【達成率】 ①70.6% ②84.4% ③88.6%  利用者の大半は高齢者で、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用が伸びなかったこと、新規利用者があまり増加しなかったため。	デマンドタクシーの利用は定着しつつある。新規利用者の増加を目指し、デマンドタクシーの利便性や利用方法について、広報誌などを利用して再度周知する。加えて、利用者のニーズを拾い上げ、利用しやすい公共交通に改善していく。
鮭川村	(株)新庄輸送サービス	・日下～真室川線	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし 【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値】 (利用者)年間1,700人 (収支率)2.0% (負担額)5,666,508円 【実績値】 (利用者)年間1,242人 (収支率)2.8% (負担額)4,823,500円 【達成率】 (利用者)73.1% (収支率)140.0% (負担額)117.5%  新型コロナウイルスの影響により、利用者数が増えなかったものとする。なお、利用者数の目標設定について、他の目標とのバランスが取れた設定にする必要があると考える。	運行経路について大芦沢～豊里駅線と重複する区間も長い。そのため、路線の改廃と予約制乗合バスの拡充を視野に入れて検討していく。
鮭川村	(株)新庄輸送サービス	・大芦沢～豊里駅線	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし 【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 【目標値】 (利用者)年間1,400人 (収支率)1.5% (負担額)10,766,368円 【実績値】 (利用者)年間1,410人 (収支率)1.4% (負担額)9,164,650円 【達成率】 (利用者)100.7% (収支率)93.3% (負担額)117.5%	区間によっては利用者がいない事も多いため、路線の改廃と予約制乗合バスの拡充を視野に入れて検討していく。
鮭川村	(株)新庄輸送サービス	・羽根沢～新庄線	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし 【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 【目標値】 (利用者)年間6,500人 (収支率)5.0% (負担額)11,899,671円 【実績値】 (利用者)年間6,438人 (収支率)7.2% (負担額)10,129,350円 【達成率】 (利用者)99.0% (収支率)144.0% (負担額)117.5%	路線の維持継続及び他路線・鉄道等との接続について見直しを行う。
鮭川村	(株)新庄輸送サービス	・予約制乗合バス	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし 【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 【目標値】 (利用者)年間2,500人 (収支率)1.7% (負担額)18,888,365円 【実績値】 (利用者)年間2,367人 (収支率)2.7% (負担額)16,057,500円 【達成率】 (利用者)94.7% (収支率)158.8% (負担額)117.6%	路線の改廃に合わせ、デマンドバスの拡充を検討していく。

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
高島町	株式会社羽山観光タクシー みつわタクシー有限公司 株式会社まほろば合同タクシー	高島町デマンド交通	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし 【評価結果の反映状況】 同上	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B ①年間利用者数 【目標値】21,500人以上 【実績値】19,645人 【達成率】91.3% ②収支率 【目標値】22%以上 【実績値】19.3% 【達成率】87.7% ③町負担額 【目標値】年間負担額: 22,000千円 【実績値】年間負担額: 18,909千円 【達成率】116% 新型コロナウイルスの影響により、利用者数が回復してないことから評価の原因であると考えられる。	利用者は前年比+8.2%と伸びた一方、年間運行収入は+0.7%の改善に留まったことから、町外から鉄道等を利用し来町する利用者等に対しPRを行い、更なる収支率改善を図る。
川西町	・川西観光タクシー(有) ・(有)大京タクシー ・(有)みどりタクシー	・系統名:川西町デマンド型乗合交通 ・運行区間:町内全域 ・運賃:500円(片道) ・運行便:1日9便 ・運行方法:事前予約に応じ自宅等から目的地まで運行	【前回の評価結果】 ・利用実績の把握及び定期的な事業周知を行い、年間延べ利用者数の増加を図る。 ・周知方法について検討する。 ・アンケート調査を継続して実施する。アンケート調査対象者を利用者に限らず、利用していない住民も対象とし、潜在的ニーズを調査する。具体的なニーズを把握するため、アンケート内容を精査する。 ・アンケート結果をもとに、より利便性の高い事業となるよう検討を行う。 【評価結果の反映状況】 ・運行データから利用状況の分析を行い、利用者実績を把握した。 ・町報(6月号・12月号)や町ホームページ、福祉担当課等と連携し、事業周知に取り組んだ。 ・アンケート調査を継続して実施した。アンケート内容を精査し、利用者周辺の潜在ニーズを調査した。 ・アンケート結果を受け、当日予約の受付を開始し、利便性の向上を図った。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 年間延べ利用者数 【目標値】9,000人 【実績値】7,301人 【達成率】81.1% 新型コロナウイルス感染症拡大による外出控えや、人口減少及び利用回数の多い利用者の高齢化により目標値に達しなかったと思われる。 C 町から見た運行経費における利用者との負担割合(令和3年度) 【目標値】50.0% 【実績値】71.8% 【達成率】56.4% 当日予約開始に伴う委託料の増加や、年間延べ利用者数が低迷していることから目標達成に至らなかった。 B 利用者から満足しているアンケートで回答のあった割合(令和4年度) 【目標値】80.0% 【実績値】79.5% 【達成率】99.4% 町外延伸や当日予約の開始といった、より利便性の高い運用を求める声が多く寄せられた。	・年間延べ利用者数について、目標値を8,500人に改め運行を実施する。 ・利用者の外出機会創出に向けた事業周知を行い、利用者数の増加を目指す。 ・アンケート調査を継続し、当日予約を開始したことによる満足度を図る。 ・アンケート調査により潜在的ニーズを調査する。
小国町	株式会社小国タクシー 金目線(病院前～金目)		【前回の評価結果】 目標値の達成には至らなかったものの、運行目的である通院や買い物等、地域住民の日常生活に不可欠な移動手段が確保されたことからB評価とした。 【評価結果の反映状況】 住民の足としてデマンドタクシーの運行を継続するため、利用方法の説明や運転免許証自主返納者等への料金免除制度の周知活動を実施した。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 年間利用者数(目標値 230人以上) 期間中の実績 203人 収支率(目標値 6.0%以上) 期間中の実績 6.38% 小国町負担額(目標値 400,000円) 期間中の実績 246,374円 (評価理由) 一部の目標の達成には至らなかったものの、運行目的である通院や買い物等、地域住民の日常生活に不可欠な移動手段が確保されたことからB評価とした。	当路線は、運行エリアのおよそ半分が小国町営バス北部線(自家用有償旅客運送)との並行運行区間となっている。このため、利用促進を図っている上で北部線との役割の住み分けが重要であることから、デマンドタクシー型の金目線の特性と自家用有償旅客運送の北部線の特性をカバーし合える対策を実施していきたい。
小国町	株式会社小国タクシー 足中線(病院前～樽口)	金目線、足中線、白沼線及び東部線の沿線は、公共交通機関の利用に支障を来す地域であり、地域住民の生活の足を確保・維持していくために、次の事業を展開する。 ・利用拡大に向けた活動として、広報誌や町内イベントでの周知広報活動を実施する。	【前回の評価結果】 目標値に達したこと及び運行目的である通院や買い物等、地域住民の日常生活に不可欠な移動手段が確保されたことからA評価とした。 達成の要因としては、定期利用者の定着と設定便数がバランスが保たれていたことが要因と推測される。 【評価結果の反映状況】 住民の足としてデマンドタクシーの運行を継続するため、利用方法の説明や運転免許証自主返納者等への料金免除制度の周知活動を実施した。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 年間利用者数(目標値 150人以上) 期間中の実績 229人 収支率(目標値 9.0%以上) 期間中の実績 9.64% 小国町負担額(目標値 200,000円) 期間中の実績 238,227円 (評価理由) 一部の目標の達成には至らなかったものの、運行目的である通院や買い物等、地域住民の日常生活に不可欠な移動手段が確保されたことからB評価とした。	デマンドタクシー沿線地域の中では、唯一高齢化率が60%に達している地域であり、運転に不安を感じる利用者に定着している交通手段となっている。 デマンドタクシーの利用の仕方等のPRを継続して実施することで、新規利用者の開拓や継続した利用に繋げていく。
小国町	株式会社小国タクシー 白沼線(病院前～白子沢)	・日常生活に浸透する取り組みとして、利用説明会を開催して、新規利用のきっかけ作りを行う。 また高齢者の利用料金補助を継続して行い、利用者の負担軽減を図る。	【前回の評価結果】 通院や買い物等、地域住民の日常生活に不可欠な移動手段の確保されたが、目標値の80%に達しなかったことから、C評価とした。 達成に至らなかった要因としては、人口減少が主な要因と推測される。 【評価結果の反映状況】 住民の足としてデマンドタクシーの運行を継続するため、利用方法の説明や運転免許証自主返納者等への料金免除制度の周知活動を実施した。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 年間利用者数(目標値 910人以上) 期間中の実績 891人 収支率(目標値 20.00%以上) 期間中の実績 11.83% 小国町負担額(目標値 700,000円) 期間中の実績 621,153円 (評価理由) 一部の目標の達成には至らなかったものの、運行目的である通院や買い物等、地域住民の日常生活に不可欠な移動手段が確保されたことからB評価とした。	運行便数としては概ね横ばいに推移しているものの、利用者は緩やかな下降傾向であり、利用が分散している。 沿線地域では、引き続き人口減少が続くと予測されるが、デマンドタクシーの利用の仕方等のPRを継続して実施することで、新規利用者の開拓や継続した利用に繋げていく。
小国町	株式会社小国タクシー 東部線(病院前～上大石沢)		【前回の評価結果】 目標値の達成には至らなかったものの、運行目的である通院や買い物等、地域住民の日常生活に不可欠な移動手段が確保されたことからB評価とした。 【評価結果の反映状況】 当路線は、令和3年7月から従来の自家用有償旅客運送に替わって運行開始をしたが、住民間でのデマンドタクシーの情報共有や自宅前から利用できるようになった利便性向上によって、生活の足としてデマンドタクシーが定着しつつある。このことから運行を継続するため、利用方法の説明や運転免許証自主返納者等への料金免除制度	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C 年間利用者数(目標値 3,100人以上) 期間中の実績 1,911人 収支率(目標値 12.00%以上) 期間中の実績 4.39% 小国町負担額(目標値 1,500,000円) 期間中の実績 1,377,248円 (評価理由) 利用者数及び収支率の実績が目標値を大幅に下回ったため、C評価とした。 要因としては、令和4年4月の小学生の通学体制の見直しによって、通学需要が無くなり、利用者の大幅な減少があったこと、定期利用の定着はあるが、利用料金	当路線は、定期利用者の定着や沿線の高校関係者の活発な利用が見受けられる。 上記状況を維持しつつ、利用者数の増加や収支状況の改善のために、引き続きデマンドタクシーの利用の仕方等のPRを継続して実施することで、新規利用者の開拓や継続した利用に繋げていく。

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
白鷹町		白鷹町デマンドタクシー(全町線)	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B ①年間利用者数 ※(榊朝日観光タクシーとの合算で)【目標値】年間6,000人 【実績値】年間6,020人 【達成率】100.3% ②収支率 【目標値】20%以上 【実績値】16.77% 【達成率】83.4% ③白鷹町負担額 ※(榊朝日観光タクシーとの合算で) 【目標値】10,000千円 【実績値】10,061千円 【達成率】99.3% 本事業は10年以上続いているものであるため、住民の利用が定着しており、ある程度の達成率を確保できている。	・PRのため、コミュニティセンターと連携した高齢者のデマンドタクシー利用講習会の開催を検討中。 ・利便性向上のため、キャッシュレス支払対応を検討中。
白鷹町	榊白鷹タクシー	置賜病院線	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C ①年間利用者数 ※(榊朝日観光タクシーとの合算で)【目標値】年間200人以上 【実績値】年間 28人 【達成率】14.0% 目標値については、12カ月間運行したものとした値を設定したものの、実証実験から本格運行の際に事業見直しや許可申請に時間を要し、実質3カ月間の運行となったこと。 新型コロナによる外出自粛。利用方法等PR不足も要因の一つと考えられる。 ②収支率 【目標値】10%以上 【実績値】3.99% 【達成率】39.9% 利用者が少なく、収益(利用料金)を確保できなかったため。新型コロナによる外出自粛。利用方法等PR不足も要因の一つと考えられる。 ③白鷹町負担額 ※(榊朝日観光タクシーとの合算で) 【目標値】1,911円 【実績値】 533千円 【達成率】278.0% 運行実績に対する支払としているため、運行が少なく負担額が小さくなっている。	・事業開始後間もないため、実績等の把握が不十分であったこともあり、実績に合った目標値の精査を行う。 ・現在のダイヤについて、より公立置賜病院利用者が利用しやすいよう見直しを行う(令和5年度運行分から)。 ・PRのため、コミュニティセンターと連携した高齢者のデマンドタクシー利用講習会の開催を検討中。
白鷹町		白鷹町デマンドタクシー(全町線)	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B ①年間利用者数 ※(榊白鷹タクシーとの合算で) 【目標値】年間6,000人 【実績値】年間6,020人 【達成率】100.3% ②収支率 【目標値】20%以上 【実績値】19.93% 【達成率】99.65% ③白鷹町負担額 ※(榊白鷹タクシーとの合算で) 【目標値】10,000千円 【実績値】10,061千円 【達成率】99.3% 本事業は10年以上続いているものであるため、住民の利用が定着しており、ある程度の達成率を確保できている。	・PRのため、コミュニティセンターと連携した高齢者のデマンドタクシー利用講習会の開催を検討中。 ・利便性向上のため、キャッシュレス支払対応を検討中。
白鷹町	榊朝日観光タクシー	置賜病院線	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C ①年間利用者数 ※(榊白鷹タクシーとの合算で) 【目標値】年間200人以上 【実績値】年間 28人 【達成率】14.0% 目標値については、12カ月間運行したものとした値を設定したものの、実証実験から本格運行の際に事業見直しや許可申請に時間を要し、実質3カ月間の運行となったこと。 新型コロナによる外出自粛。利用方法等PR不足も要因の一つと考えられる。 ②収支率 【目標値】10%以上 【実績値】2.90% 【達成率】29.0% 利用者が少なく、収益(利用料金)を確保できなかったため。新型コロナによる外出自粛。利用方法等PR不足も要因の一つと考えられる。 ③白鷹町負担額 ※(榊白鷹タクシーとの合算で) 【目標値】1,911千円 【実績値】 533千円 【達成率】278.0% 運行実績に対する支払としているため、運行が少なく負担額が小さくなっている。	・事業開始後間もないため、実績等の把握が不十分であったこともあり、実績に合った目標値の精査を行う。 ・現在のダイヤについて、より公立置賜病院利用者が利用しやすいよう見直しを行う(令和5年度運行分から)。 ・PRのため、コミュニティセンターと連携した高齢者のデマンドタクシー利用講習会の開催を検討中。

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
飯豊町	めざま交通株式会社	まちなか線	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値】年間利用者数:6,700人以上 【実績値】年間利用者数:5,851人 【達成率】87.3% 豪雨災害による運休や新型コロナウイルス感染症の影響もあり年間利用者数は減少した。  【目標値】収支率:24.5%以上 【実績値】収支率:14.6% 【達成率】59.6%  【目標値】町負担額:9,563千円 【実績値】町負担額:7,086千円 【達成率】135.0%	町外の医療機関への通院や買い物など移動手段として定着しているものの、利便性の向上とともに効果的で効率的な運行ダイヤ等の検討を行う。
飯豊町	めざま交通株式会社	中津川線	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C 【目標値】年間利用者数:360人以上 【実績値】年間利用者数:307人 【達成率】85.3% 豪雨災害による運休や新型コロナウイルス感染症の影響もあり年間利用者数は減少した。  【目標値】収支率:24.5%以上 【実績値】収支率:14.6% 【達成率】59.6%  【目標値】町負担額:1,524千円 【実績値】町負担額:4,704千円 【達成率】32.4%	中津川地区の人口減少が顕著であり、現行の運行体制を当面維持しつつ、年間利用者数の設定目標値の精査を行う。
飯豊町	めざま交通株式会社	まちエリア循環線	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C 【目標値】年間利用者数:3,300人以上 【実績値】年間利用者数:2,729人 【達成率】82.7% 豪雨災害による運休や新型コロナウイルス感染症の影響もあり年間利用者数は減少した。  【目標値】収支率:24.5%以上 【実績値】収支率:14.6% 【達成率】59.6%  【目標値】町負担額:3,213千円 【実績値】町負担額:4,239千円 【達成率】75.8%	町商工会と連携しながら、高齢者の買い物支援等を実施し利用者獲得に向け取り組みを進めるなど、利便性の向上と効果的で効率的な運行ダイヤ等の検討を行う。
三川町	庄交ハイヤー株式会社	三川町デマンド型交通運行区域:町内全域	令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 【目標値】4,982,384円 【実績値】4,982,384円 【達成率】100.0%  【目標値2】1,893人 【実績値2】2,022人 【達成率2】106.8%  【目標値3】11.9% 【実績値3】12.2% 【達成率3】102.5%	今後は、物価や人件費等の高騰に伴う負担増に対する財源確保について、より一層努める。
庄内町	庄内町	立谷沢余目線(中村経由)	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B ①年間利用者数 【目標値】年間230人以上 【実績値】年間200人 【達成率】87.0% ②収支率 【目標値】0.9%以上 【実績値】0.96% 【達成率】106.7% ③町負担額 【計画時】3,820千円 【実績値】5,809千円 【達成率】65.8% 新型コロナウイルスの影響で外出控えにより利用者数が伸びなかったものと考えられる。	運行ダイヤの見直しにより利用者が直近の実績(115人)より174%増加している。さらなる利用拡大を目指し、出前講座などを実施していく。
庄内町	庄内町	立谷沢余目線(鉢子経由)	【前回の評価結果】 令和5年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B ①年間利用者数 【目標値】年間620人以上 【実績値】年間339人 【達成率】54.7% ②収支率 【目標値】0.9%以上 【実績値】0.95% 【達成率】105.6% ③町負担額 【計画時】10,329千円 【実績値】9,874千円 【達成率】104.6% 新型コロナウイルスの影響で外出控えにより利用者数が伸びなかったものと考えられる。	運行ダイヤの見直しにより、立谷沢余目線(鉢子経由)の便が減少したが、直近の実績(315人)より微増している状況である。目標値について、適正な数値(350人以上)への見直しを行う。

協議会名： 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
庄内町	庄内町	小出新田循環線	【前回の評価結果】 令和6年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A ①年間利用者数 【目標値】年間27人以上 【実績値】年間74人 【達成率】274.1% ②収支率 【目標値】0.2%以上 【実績値】0.22% 【達成率】110.0% ③町負担額 【計画時】1,980千円 【実績値】1,693千円 【達成率】117.0%	目標値以上に使用料が半額となる満65歳以上70歳未満の者の利用があったため、目標を達成しているが、利用者の年齢により実績が変動することから引き続き利用拡大の周知を図っていく。
庄内町	庄内町	小出新田循環線3便	【前回の評価結果】 令和7年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A ①年間利用者数 【目標値】年間7人以上 【実績値】年間20人 【達成率】285.7% ②収支率 【目標値】0.2%以上 【実績値】0.2% 【達成率】100.0% ③町負担額 【計画時】547千円 【実績値】468千円 【達成率】116.9%	目標値以上に使用料が半額となる満65歳以上70歳未満の者の利用があったため、目標を達成しているが、利用者の年齢により実績が変動することから引き続き利用拡大の周知を図っていく。
庄内町	庄内町	家根合循環線	【前回の評価結果】 令和8年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A ①年間利用者数 【目標値】年間29人以上 【実績値】年間86人 【達成率】296.6% ②収支率 【目標値】0.2%以上 【実績値】0.25% 【達成率】125.0% ③町負担額 【計画時】2,144千円 【実績値】1,860千円 【達成率】115.3%	目標値以上に使用料が半額となる満65歳以上70歳未満の者の利用があったため、目標を達成しているが、利用者の年齢により実績が変動することから引き続き利用拡大の周知を図っていく。
庄内町	庄内町	家根合循環線3便	【前回の評価結果】 令和9年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A ①年間利用者数 【目標値】年間11人以上 【実績値】年間31人 【達成率】281.8% ②収支率 【目標値】0.2%以上 【実績値】0.27% 【達成率】135.0% ③町負担額 【計画時】786千円 【実績値】681千円 【達成率】115.4%	目標値以上に使用料が半額となる満65歳以上70歳未満の者の利用があったため、目標を達成しているが、利用者の年齢により実績が変動することから引き続き利用拡大の周知を図っていく。
庄内町	庄内町	狩川循環線	【前回の評価結果】 令和10年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B ①年間利用者数 【目標値】年間31人以上 【実績値】年間17人 【達成率】54.8% ②収支率 【目標値】0.2%以上 【実績値】0.27% 【達成率】135.0% ③町負担額 【計画時】2,305千円 【実績値】1,735千円 【達成率】132.9%  新型コロナウイルスの影響で外出控えにより利用者数が伸びなかったものと考えられる。	新規利用者の獲得に努めるとともに、70歳以上利用者が殆どであることから、利用者目標値の見直し(20人以上)を行う。
庄内町	庄内町	狩川循環線3便	【前回の評価結果】 令和11年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A	事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B ①年間利用者数 【目標値】年間10人以上 【実績値】年間5人 【達成率】50.0% ②収支率 【目標値】0.2%以上 【実績値】0.32% 【達成率】160.0% ③町負担額 【計画時】763千円 【実績値】575千円 【達成率】132.7%  新型コロナウイルスの影響で外出控えにより利用者数が伸びなかったものと考えられる。	新規利用者の獲得に努めるとともに、70歳以上利用者が殆どであることから、利用者目標値の見直し(8人以上)を行う。

協議会名: 山形県公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

市町村	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
庄内町	庄内町	平岡循環線	【前回の評価結果】 令和12年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A ①年間利用者数 【目標値】年間12人以上 【実績値】年間16人 【達成率】131.3% ②収支率 【目標値】0.1%以上 【実績値】0.25% 【達成率】250.0% ③町負担額 【計画時】1,745千円 【実績値】1,466千円 【達成率】119.0%	利用者が最も少ない路線であるため、利用のきっかけづくりとして路線周辺集落を対象に出前講座を計画的に実施する。
庄内町	庄内町	平岡循環線3便	【前回の評価結果】 令和13年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A ①年間利用者数 【目標値】年間4人以上 【実績値】年間5人 【達成率】125.0% ②収支率 【目標値】0.1%以上 【実績値】0.18% 【達成率】180.0% ③町負担額 【計画時】598千円 【実績値】502千円 【達成率】119.1%	利用者が最も少ない路線であるため、利用のきっかけづくりとして路線周辺集落を対象に出前講座を計画的に実施する。
庄内町	庄内町	中心市街地循環線	【前回の評価結果】 令和14年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B ①年間利用者数 【目標値】年間250人以上 【実績値】年間143人 【達成率】57.2% ②収支率 【目標値】0.3%以上 【実績値】0.28% 【達成率】93.3% ③町負担額 【計画時】5,996千円 【実績値】3,850千円 【達成率】155.7%  新型コロナウイルスの影響で外出控えにより利用者数が伸びなかったものと考えられる。	利用者3,381人のうち96%が満70歳以上等の無料の利用者であるため143人の実績となっている。一般利用者の拡大を目指し、広報掲載など利用案内の周知を図っていく。
庄内町	有限会社 立川タクシー	三ヶ沢狩川線	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C ①年間利用者数 【目標値】年間22人以上 【実績値】年間2人 【達成率】9.1% ②収支率 【目標値】0.1%以上 【実績値】0% 【達成率】0% ③町負担額 【計画時】3,227千円 【実績値】3,160千円 【達成率】102.1% 新型コロナウイルスの影響で外出控えにより利用者数が伸びなかったものと考えられる。	利用者2,010人のうち70歳未満等の有料となる利用者が2人の輸送実績となっている。一般利用者の拡大を目指し、広報掲載など利用案内の周知を図っていく。
庄内町	有限会社 立川タクシー	出河原狩川線	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	C ①年間利用者数 【目標値】年間8人以上 【実績値】年間0人 【達成率】0% ②収支率 【目標値】0.05%以上 【実績値】0% 【達成率】0% ③町負担額 【計画時】2,164千円 【実績値】1,812千円 【達成率】119.4% 新型コロナウイルスの影響で外出控えにより利用者数が伸びなかったものと考えられる。	利用者823人全てが満70歳以上の無料の利用者である。一般利用者の拡大を目指し、広報掲載など利用案内の周知を図っていく。
庄内町	余目タクシー 有限会社	余目酒田線	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A ①年間利用者数 【目標値】年間2,000人以上 2ヶ月333人以上 【実績値】令和4年8月～238人 【達成率】年間11.9% 2ヶ月71.5% ②収支率 【目標値】14% 【実績値】18.5% 【達成率】132.1% ③町負担額 【計画時】年間6,020千円 2ヶ月1,003千円 【実績値】533千円 【達成率】188.2%	令和4年8月から2か月間の実績から次のとおり目標値の見直しが必要と思われる。 【年間利用者数】年間1,500人以上 【収支率】20%以上 【町負担額】3,500千円
遊佐町	酒田合同自動車株式会社 酒田第一タクシー株式会社	【補足説明】 ・遊佐町デマンドタクシー	【前回の評価結果】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。  【評価結果の反映状況】 令和4年度からの新規補助対象系統のため、前回事業評価なし。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	B 【目標値】 年間利用者数 10,000人 収支率 20.0%以上 町負担額 20,000千円 【実績値】 年間利用者数 8,897人 収支率 16.37% 町負担額 20,660千円 【達成率】88.7% 新規利用者の伸び悩みがみられた。コロナによる外出自粛が影響していると推量。	新規利用者の獲得のため、引き続き町内巡回バスなどでPR活動を行う。また、免許返納した高齢者へ向けて利用方法を周知し利用促進のPRを行っている。